大正十一年七月十八日（火曜日）　THE KEIJO NIPPO　（第三種郵便物認可）　第五千二百七十三號（一）

京城日報

過激派政府沒落後の露國政權（中）

杉花生

斯くてコーペラチイフは長足の進歩をなし一九〇五年には全國に亘りて三五一〇〇の組合を有せし者一九〇〇年には一三四一九となり一九一二年には一八〇八三組合、五百七十六萬戸を有し一九一四年には三一〇五〇、一九一五年には三五六五九、一九一六年には四三七三七、一九一七年には四七二八七の組合を有するに至つた。一九一八年一月には組合の數が五四四〇〇に達し、組合員二千二百萬戸を數へ、露國總人口の半分の一以上を網羅し、全國津々浦々に至るまで、コーペラチイフに加入せざるものなきこととなつた。

以上は『コーペラチイフ』發展の大體の經路を敍したものである。而して我等が今後の露國の中心勢力が外國政府の手を離れて『コーペラチイフ』の手に移るべしとなすのは次のやうな觀測に基くのである。

過激派の仕事は家を造るに基礎を築かずして屋根から造り始めるやうなやり方である。之に反し『コーペラチイフ』は觀實に土臺から築き始める、彼等は空想家の理論によつて動いて居るのでなく、自然の要求に迎應して一歩々々進んで行くのである之れが彼等の強味であつて、勞農政府が如何に壓迫しても、倒すことの出來ぬ理由も此にある。

露西亞の政治的將來は何人にも解らないが、反革命派が政權を回復するとは、先づ絶無と斷言して宜いから、工業勞働者を中堅とした現在の勞農露國が倒れたら、其後に起るものは農民を基礎とした民主的露西亞の出現であらう。而もその民主的露西亞の基礎をなすものは元來農民的性質を有する『コーペラチイフ』であらねばならぬ。

露西亞人の建設的才能は組合組織の方面に於て著しく發達して居る。『コーペラチイフ』の組織は單り大露西亞のみでなく、ウクライナでは戰爭前既に廣く組合の組織が普及し現今では本部露西亞が人口六千人に就き、一個の組合を有するに對し、ウクライナでは五千人に一個の割合となつて居る。

言論界

露國恢復の曉は？

［ジャパン タイムス］若し日本政府とモスコウ又は齊多政府との間に完全なる了解が出來なければ、日本の撤兵は再び西伯利に騷亂を起さしむるに過ぎない。然し大連會議當時の露國の態度から見ても、齊多政府に大した信頼を置くのは考へものである。西伯利に於ける日本人の事業は既に充分の根據を有するものであるから、徒らに領土的不利益など云ふ抽象的理由で永久不干渉と決めて了ふ事は不可である。平和條約で聯合國はルーマニヤ、ポーランド、フインランド等の獨立を強固にして、露國と地中海方面の海港とを遮斷して了つた。故に他日國力を恢復した時露國は必ず海港への進出を企つるに相違ないそれがコンスタンチノーブルかペルシヤ灣なら英露戰爭が起るそれが東亞の海岸なら日露は再戰せずばなるまい。何れにせよヴェルサイユ條約は將來の戰爭に對し種々の原因を作つてゐる。日本は之を避くるが爲に正義の露國政府と誠意ある交渉を爲すと共に、彼に乘ぜらるゝが如き隙を作らないやう充分の用意が必要である。

獨逸の破産と影響

［ジャパン アドヴァータイザー］獨逸は七月十五日支拂の賠償金の延期を申出た、マークは狂的に暴落し國內の騷擾は恐怖的の理由で破産を申出ても支拂不能、政府は五黨の協調で苦しんで居る。然し獨逸の破産は聯合側に取つても堪ゆる所ではない。何等かの方法で獨逸に活路を與へねばならぬ。今日迄獨逸賠償を國是のやうにした佛國も幾分目が醒めた事であらう。九月から再開の事になつて居る銀行家會議は豫定より早く會議を開き獨逸の危急を救はねばならぬ。佛國も徒らにヴェルサイユの不合理な決定を固執して行く事が、全世界に如何に恐るべき災禍を與へるかを充分に考へねばなるまい。

姑息なる軍縮案

［東朝］陸軍當局が先づ其成案を發表し、續いて海軍側が非公式に其縮小の案を發表した。其內容を見るに、軍縮案と言ふよりは寧ろ軍備充實案とも稱すべきは、軍縮に對する國民の期待が大なりしだけに國民の遺憾とする處である。尤も海軍は確定案及縮約等を他日發表するとの事であるが、陸軍軍縮案は各兵科を通じ人員五萬六千、馬匹一萬頭を減じ、經費に於て二千三百萬圓を減縮してゐる。當局としては大英斷であらうが、國民に取つては寧ろ失望である當局の言ふ所に依ると兵員の減少は最大限度である。兵役短縮の側減は國防を危くする。

然し國民の軍事知識向上に俟たねばならぬとの事であるが、遠き未來はイザ知らず、近き將來に於て國家總動員を起す樣なことはない。人心動搖の今日、何れの國でも戰爭を起したものは其國礎を危うくすることは必然である。又兵役短縮も工風の仕樣に因つては一年半位に短縮し得るので ある。當局は今少しく餘裕に考へ世界の大勢に順應し我經濟狀態に鑑みて國民の要望を容るゝが焦眉の急務ではあるまいか。國民の軍部に對する好感が國防の第一要素である。

浦鹽より　赤派と白派の今後（下）

江東生

◎露々大連會議が不調に終つた、日本軍が全部撤退した曉、メルクーロフ側の所謂白色側か、所謂赤、又は其他の何れかの側に行つても、浦鹽東端となつても彼の一派は恐らく外國へ亡命すると云ふ噂もあるが、しかし日本としては、此度の事件に多少の關係を有する事と思ふ。メルの一派には既に成算のある事であらうが、白色側の最大の願望は、いつも內輪を揉めかして折角の好機を逸し、其隙に乘じて赤色にしてやられるのであるが、この一統なども其點には大いに分派の手が懸いてゐたらしかつた。其方に行くと赤はいつも完全に一致する。そこが彼等の強味である。

◎日本軍が撤退したなら浦鹽在住の邦人は何うかと云ふに、陸軍は撤退しても海軍は居るし、外務省官吏も引かりではないのであるから大した影響はないと思ふ。勿論、陸軍御用商人や料理店などの根據のものは相當にあるだらうが、所謂土着の邦人で引揚げる者は澤山はあるまい。實際商業其他の上から見れば現在のやうな狀態で持續するよりは赤にせよ、白色にせよ、統一された政權になれば夫れ丈け商業經營が堅實される譯で、却て利便ではあるまいかと思はれる。尤も撤退して浦鹽政權が逃げ出すことにでもなれば一時的の混亂位はあるかも知れぬが、夫れとて大した事はないと思ふ。

◎世間では結局メルクーロフ等もチタ側と妥協するだらうと云ふ樣な噂もあるが、夫れは事實を知らぬ者の說である。彼の所謂有ゆる非社會黨は其主張からしても過激派とは絶對相容れないし、メルの如きは心から赤を仇敵視して居る者であるから、寧ろ其妥協の餘地は見出せない。況んやデリックス將軍の如きに至つては、自ら皇帝最後の地に潛入して崩御せられた遺骨を收拾し、今以て肌身放さず所持して居る程の熱心な帝政派である。假令首を切られても赤に屈服する樣なことはある可き筈がない。

筧博士巡回講演日程

東大教授法學博士筧克彥氏は國體論者として朝鮮の講演に赴く「朝鮮も東北の發展にして鞏固なる國體の上に立脚し、一心融和し、政治教化に努めて努力を傾注しつゝあるは、敢て茲に贅するまでもなし、博士は朝鮮とは深き因緣ある關係から、從來有志の歡迎に依り巡回講演を試みたる事頗る多くあり、今回の折角機會を利して來鮮、釜山、慶州、大邱の講演を終へ、十三日夕入城、今後左の日程に依りて鮮內巡回講演を試みることゝなれり、猶本講演に聽衆あらんことを希望す」

▲十七日鎭南浦（公會所）▲十九日義州（公會堂）▲二十四日元山▲二十六日仁川（會議所）▲自二十七日至二十九日京城（中學校、公會堂）▲三十日群山（小學校）▲三十一日全州（公會堂）▲八月一日光州（小學校）▲二日木浦

別天地

東京より　目黒行人

◎なんといふ美はしい行爲だ。受持兒童の水中に沒するを見るや、若い女の身空で、直に身を挺してこれが救助に趣くとは。なんといふ崇ましいことだ。遂にそれが爲に一命を墮すとは。是その職に殉じたる者特の行爲なりとして文部大臣は宮城縣の女教員小野さつき子を表彰し、金一封（百圓）を贈つた。

◎先年東京市では麹町永田小學校の松本訓導が、同じく生徒を救はんとして一命を墮した殉職的美談があつたが、今度のは女教員だけに感嘆哀婉の情更に迫るものがある『同事件に關する檢察官の求刑左の如し、懲役二年古賀龍造、同三年中野有光、同一年六箇月遠藤良吉……』と云ふ事件と同日に號外紙の同一紙面を賑はして居るのは、なんといふ對照であらう。

◎東宮殿下の北海道御巡遊を機として、日本赤十字社、愛國婦人會等の活躍目覺ましきものあり、此際御入會になれば殿下をプラットフォームに御送迎申し上げることが出來ます。實に名譽なことではありませぬかと、云つた風の勸誘勸說を盛んにやって居るらしいが、入會者相踵くの盛況を呈すとか、有難い御巡遊と云ふ機會を提へて北海道に活躍を爲すのは深く慊しむに足りない。丁度中元を機として東京の公設市場が福引つきで盛んに媚答する御もののかも知れないが、尤も福引だけは禁ぜられたさうだ。

◎凡そ事を爲すには人心の機微に觸れることが肝要である。その意味よりせば赤十字社や愛國婦人會が、殿下の御巡遊と云ふ機會を捉へて北海道に活躍を爲すのは深く怪しむに足りない。

◎全國社會事業打合せ會に於ける訓示中水野內相は『歐米に於ては現時レアクションの趨勢が表はれて居る。斯くの如き情況に在るから諸君等社會事業の局に當るものは儼重考慮し一時の風潮に動かされてはならぬ今日は大戰後の所謂暴風後である大雨の後である。然し暴風雨は永く續くものではない……』と言つて居る。

◎これは一體どう云ふことを意味するのであらうか。體逆『危い社會事業をやると後日悔を嚼むことがあるかも知れぬ。今に反動時代が來るからそれまでじつとして居れ。何もせんで可い』と云ふ意味ではあるまいが……。

祝水野香堂老博士內大臣榮進　小波 韓 神 韻

鳳波萬頃漢南潤。職守盡方周燮奉
文明宇宙秩祭園。火嗣嚴師社稷旧
一堂華週風製。四海頒鑄雨露均。
但願我公登君穩。太平海域博龍仁。

娯樂世界八月號

罪の女の深い娘

こんなに澤山讀物があつて僅に六拾錢

猿子橋女の仇討　邑井貞吉
迷子與兵衛　一龍齋貞山
孝女の面　若林…
妲妃のお松　一龍齋貞山
林田左門　…
角のある娘　…
山形屋藤藏殺し　…
毒婦マリア　…
水戸家門訴　…
切支丹娘　…
惡魔の死　…
走馬燈　…
呪ひの加持　…
大庄屋の娘　…
饅頭屋の娘　…
櫛問屋の娘　…
名古屋山三　…
土人形　…
天人娘鬼娘　…
辰巳染　…
姫白蝶　…
美人魔術師　…
覆面使者　…
北越親知ずの旅　…
隅田の夕暮　…

娯樂世界社

電波療器　電波ラヂオレーヤー

權威ある紫光線　快難病療法

歐米の家庭に自熱的歡迎

米國の偉人トーマス、エヂソン氏の發明せるラヂオレーヤーの偉大なる作用は、人體の細胞に一大活動を起し病菌を根本的に殺滅し健康なる新生細胞を増殖して健康及精力を增進す。本器を使用する時は凡ゆる神經性及び內臟の病根を絶滅せしめ健康を增進す現今疾病にて苦しむもの又健康を欲するものは一日も早く本器を使用せられよ。

神經諸病、各種疼痛、肺、肋膜、胃、腸、頭痛、不眠、便秘、脊髓、喘息、生殖器病、ルイレキ、肩凝、腰痛、皮膚病及慢性疾患に奇効

永久使用（說明書無代進呈）

ラヂオレーヤー東洋一手發賣　ラヂオレーヤー商會

東京本鄕一ノ九　電話小石川（五八三）　振替東京五二一四七

特約店　三越呉服店商品部

金参拾五圓

一內地教育視察士產

仁川在住の教育者は誰も皆一度は讀んで見たいと思ふ有益な小冊子

發行所　普通學會

定價金參拾五錢

普通試驗

本年八月二十六日ヨリ京城中學校ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ八月十五日迄ニ本府ニ到着ノ日取ヲ以テ試驗願書ヲ差出スヘシ詳細ハ本年七月十三日朝鮮總督府官報ニ掲載ス

大正十一年七月　朝鮮總督府普通試驗委員長　時實秋穗

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番　振替京城三〇〇番

主婦之友八月號　婦人慰安號

よく賣く發賣

京都疑獄の生んだ家庭の悲劇・仰臥五年に亘る永き間の涙の手記

仰臥五年奇蹟に生くる良人に侍して　（橋井芳枝夫人）

有名な京都疑獄事件で嫌疑を被つて未決監に投ぜられた京都市會副議長橋井孝三郎氏が、い病を監獄病舍から運び出されてから五年といふ永い年月を、たゞ仰臥した切りで幾たび死に瀕しながらも夫人の涙の手記を發表いたしました。

失戀から出家した青年の戀の告白

銷夏の讀物 登山の案內　金剛登山記

日本で初めて出來たる禁酒村訪問記

惱みから救はれた婦人の告白（特別告白記事）

病と貧に虐げられて幾度か自殺を企てた私の幸福に復活した喜び……（笹川菊子）
混血兒と生れて少女時代を涙で送つた私が愛の信仰に生きる迄……（鈴江百子）
財界不況のために陥つた貧のドン底から漸く浮び出た私の思出……（明石美子）
夫の海外旅行中に若き異性との戀に惱んだ私が夫の愛に復る迄……（柴崎澪子）
海外で夫を喪ひ幼き愛兒を抱へて途方に暮れた私の悲嘆と感謝……（正木露子）

婦人の煩悶と解決法　賀川豐彥

不姙の原因と治療法　川添博士

肺病の自宅療養法　原博士

（評論）婦人の立場から　本誌記者

乳の出る理由と新催乳劑……（土肥博士）
小兒の消化不良と其の看護法……（宇都野研）
肋骨カリエスを全治した經驗……（中山武陵）
初めて母となつた時の「育兒日誌」……（土屋たみ子）
女學生の夏の高原天幕生活……（野田昇平）

懸賞當選寫眞發表

傳書鳩を家庭の實用に使ふ實驗……（三浦常吉）
手輕に出來る素人流の西洋洗濯法……（恒子夫人）
輕快で愛らしい子供の遊び着……（吉田壽代）
夏の夜を涼しくする電燈覆の作方……（藤井達吉）
汗よけの方法と暑さ時の着附方……（葉留子）

（寫眞鑑定）男女運命判斷
（質問隨意）家庭法律問答
（質問隨意）家庭衞生問答
重寶なカラー入の作り方
貨物を應用した素人圖案
夏向の變つた味の漬物九種
麵類の美味しい食べ方種々
安價で滋養の鮭の罐詰料理
便利な旅行用具の研究
流行の一變した髪飾の研究
肩のコリや肋膜の新妙藥
下痢に最も良く効く新妙藥

自分の短所を補ふ化粧法の實驗

旅館の茶代・女中の心附を何うするか

大評判の小說
長篇小說　破船（久米正雄）
長篇小說　過ぎ行くもの（湯淺吉三）
海外小說　嘆ける曙（上於菟吉）
諧謔小說　ぐうたら道中記（佐々木邦）
漫畫紀行　異國膝栗毛（近藤浩一路）
長篇戲曲　親（山中峰太郎）

定價金五十錢（送料二錢）　半年金三圓廿錢　一年金六圓廿錢

東京神田表神保町　振替東京三三七八六番　主婦之友社

愛蘭叛軍不利に陥る

【倫敦十四日發電】倫報に依ればリネリツク地方に於ては戰機大に動きつゝあり政府軍はサイスフオードを占領せし爲め叛軍は大に不利に陥り既に其の一部はウオーターフオード町を撤退し後方に退却しつゝあり政府軍はリチリツク北方丘陵の地點まで進出せり尚倫報に依ればレザヤレラは親しく陣頭に立ち居るを以てコリンスが之を前進せしむれば決戰を見ることならん本日ダブリンに於てダブリン第一師團に入隊すべき兵士二千名を募集せりと

今猶間歇的戰爭熄まず

【ダブリン十五日發電】愛蘭全土を通じて未だ間歇的戰爭行はれつゝある筈の報道ありレザアレラは自由軍の砲撃に據り叛徒の間に姿を現す

戰況【ダブリン十五日發電】愛蘭陸軍部のウオルターに立籠り居る叛軍は地雷火を以てダブリンに到る街道を破壞したり
メッダ戰に於ても十一日以來政府軍と叛徒との間に戰闘繼續せられつゝあり

叛徒は嚴罰に附さる

【倫敦十四日發電】ダブリン來電に依ればダブリンに殘存せる叛徒は嚴罰に處せらるゝこととなりたり而してコリンスは總指揮官に任ぜられ自由國政府は共和派の運動を完全に鎭壓する凡ゆる手段を講ずべしと發表せり

賠償委員の回答と獨

【伯林十六日發電】カトリツク派のジョルマニア氏は聯合國賠償委員の回答は獨逸に對する讓步を大に減りたる感ありと説き尚有力なる佛國側より聞知したる所に依れば理解されつゝありと指摘せり

獨賠償金三千二百萬馬克支拂

【巴里十六日發電】獨逸は七月期限の賠償金三千二百萬馬克を支拂へり

支拂停止要求とタイムス紙

【倫敦十六日發電】タイムスは聯合國が獨逸の支拂停止を要求せる公文に對し速かに回答すべきことを勸告せり

獨内閣と提携斷絶

―社會民主黨と獨立派―

【伯林十六日發電】大統領エベルト氏は首相ツイルト氏と會見後各政黨領袖と政局につき談合せり社會民主黨と獨立派は彼等の將來の行動につき決議を遂げたる結果現内閣との提携を斷絶することゝなれり

駐露獨領事館開館

【倫敦十四日發電】莫斯科よりの公報に依るとペテログラードの獨逸領事館は七月九日開館されたりと

佛の海縮批准延引す

【東京電報】佛國議會は海軍條約の批准せざる爲めに暑中休暇となり十月末迄は再開せられざることとなりたるを以て該條約の効力の發生は十一月末と豫期さる仍て日英米各國の軍縮實施に大影響を與ふることとなるを以て右三國は佛に對し條約を速かに批准せられたき旨の通牒を發することとなるやも知れずと

キール軍港を自由港に開放

【伯林十六日發電】獨國議會は商業上の目的を以て軍港根據地たるキールに自由港を設置する案を可決せり

米鐵道罷業益彌漫

【桑港十五日發電】米國鐵道從業員の同盟罷業は漸次擴大し停車場の爆發或は鐵道破壞及び汽罐夫も七月十七日より同盟罷業を爲す事となれり

罷業を大統領の仲裁

【華府十五日發電】米國に於ける鐵道同盟罷業は依然繼續しつゝあり大統領ハーヂング氏の提示せる從來の賃銀率を基礎とする仲裁交渉は兩者代表の間に於て會議しつゝあり炭坑罷業の仲裁も開始せられたり

坑夫大統領の仲裁拒絶

【華府十六日發電】坑夫側一般政策委員會は炭坑罷業に關する大統領ハーヂング氏の仲裁申込を滿場一致拒絶せり

ヤツプ批准交換終了

【紐育十五日發電】ヤツプ島條約は日米間に批准交換を終りたるを以て

安東軍京大相撲

【安東縣】十二日初日を打ちたる東京大相撲は翌十三日は朝來の大雨にて中止し十四日より晴れたるを以て續行したるが初日以來好角家の喜び一方ならず安東倶樂部員の總見等あり非常なる盛況なり

司天龍（突出し）若常陸
柏山（押切り）福柳
清瀬川（下手投）東雲
鶴ケ濱（押切り）若葉山
矢筈山（極出し）大の里

七月十八日（舊暦五月二十四日）▲火曜日▲丁亥▲八白 ▲九紫
赤▲尾宿▲定

七月十九日（舊暦五月廿五日）▲水曜日▲戊子▲六白
▲大安▲箕宿▲執

米上院染料禁輸繼續案否決

實施前にハーヂング氏は近く宣言を發表する筈なりと

【華盛頓十五日發電】米國元老院は染料輸出禁止繼續案を否決せり

黎總統機を見て辭せん

【上海十六日發電】黎總統は時機よくば辭職すべく辭書を作ることを命じ八月一日から開かるべき國會に提出する筈なりと

商會聯合會孫氏に統一懇願

【北京十六日發電】全國各商會聯合會は孫文氏に宛て廣東の内爭を止め北京にて國内の統一を圖らんことを懇願せり

頭道溝事件警告經過

【北京十五日發電】頭道溝事件の第二回警告に對し支那政府は正式の回答は發せざるも顧總理は小幡公使に對し秩序恢復に努力する旨詳細に陳述し右事件に就き吉林省長孫烈臣氏は職務怠慢を理由として懲戒處分されたり而して間島の狀勢は依然險惡なりとの報あり小幡公使は支那政府が秩序恢復を爲すと云ふ辭令に止まるに於ては第三回の警告を發するに至るやも知れずと

孫吉林省長懲戒さる

頭道溝事件に關し大總統令にて

十六日午前十時東京所に達したる北京電報に依れば十四日附大總統令を以て今の頭道溝事件に關し左記要旨の懲戒令を發せりと
六月廿八日頭道溝地方に馬賊襲來し日本領事館を燒き館員を殺傷せり掠も外人の保護は條約の定むる所嚴守せざる可からず、吉林省長孫烈臣は平時より防備を懈怠せざる可からざるに今回の事件を惹起したるは其の責を免る可からず特に懲戒に處分す宜しく巡警を督し匪賊を掃蕩し外人の保護を全ふすべし』

延吉巡警馬賊に投ず

【七月十六日午後三時四十分某所着電】六月二十三日延吉縣巡警隊一六名は武裝の儘其警備方面に走り馬賊頭目狀山の部下に投じたりと

馬賊總數八百六十

七月十五日午後二時十五分着電間島方面馬賊の現狀左の如し
敦化縣沙河掌張魁武の率ゆる一八〇人延吉縣三道溝附近張魁武の副頭目陳玉方の率ゆる同縣倒木溝張魁武の副頭目三成方の率ゆる一〇〇人同東邊南の一二〇人但し頭領韓分館より逃走した韓玉山の率ゆる不逞鮮人約三〇名を含む汪清縣駱駝拉子與地王雙亭（不逞鮮人一〇人を含む）一五〇人延吉縣牛心頂子（依蘭溝上流）王雙亭の部下張飛天の率ゆる五〇人安圖縣古洞河張魁の率ゆる三〇〇人

山東土匪討伐

【青島十六日發電】山東鐵道沿線に於ける土匪討伐のため出動中の山東第三師第一旅の一隊は十五日修命附近にて土匪と衝突し交戰一時間に及び戰死兵卒二負傷八を出したり

外務省は一割五分減か

【東京電報】外務省にては連日豫算會議を開きつゝあるが漸次大綱決定に近づき二割五分失引は到底實行不可能にて結局一割五分減位の處に落ちつけん模樣なり而して新事業は差控へ唯領事館二ケ所を增す位にて來年度は諸務官を置かざる方針なりと

明年度豫算査定會議

會議の終了は二十三日頃

總督府明年度豫算査定會議は總督總裁の下に有吉政務總監外各局部長出席十七日午前九時より總督府第一會議室に於て開催、先づ總監より明年度豫算編成に關しては悉く各局部の意向を容れ以て其の概算書を作製したきは勿論なるも既に中央政府に於て非常緊縮方針に出んとしつゝある今日四囲の大勢を無視して多額の要求を爲すには此際遠慮すべき事だと考へる從つて本府の方針としては成るべく中央の失れを參酌して爲すべく之を編成する所信であるとて大藏の方針を和田財務局長より報告せしめ次いで各局部長よりの豫算あり萬場一致を以て可決せられ正午各自食堂に入り午後一時より續いて開催せられたが午後は明年度新企業要求額の内容に關し逐一審議を重ね同四時頃散會した因に本會議の終了を見るのは來る二十三日頃ならんと云はれてゐる。

江岸の守備隊は却つて增員の必要がある

軍司令部の存廢は問題にならぬ

＝安滿軍參謀長談＝

參謀長會議へ列席の朝鮮軍參謀長安滿少將は十五日朝下關上陸九時半龍山着ホテルに休憩中語る『今度の會議は軍縮に伴ふ諸種の打合せが主要なる事項で列車にて東上したるが氏は山陽遭遇であらうと思ふ、現在に於ける朝鮮師團の組織内容は全く内地師團と變ひが無いのであるから軍縮に依つて内地師團が整理された場合は何等の變りは無い筈である、只朝鮮師團には各地に守備隊があるが此守備隊の配置が多少の問題となるかも知れぬ、守備隊は鮮内擾亂の箇所にあるものと江岸守備に任じて居るものとの二つがある、鮮内駐屯の守備隊は普通一個中隊江岸守備は二個中隊位で通じて三十數箇所の駐屯を置いて大正八年の騷擾事件以來鮮一に備ゆるため置いたもので今日或は之れを撤廢しても差支無いかも知れぬが江岸の守備隊は鮮内と事情を異にし所謂不逞鮮人の跳梁狀態に鑑みて寧ろ

增員の必要か

あらうかと思はれる。朝鮮軍司令部の存廢に付いては全然問題で無い鮮内に二個師團を有し而も特殊の事情ある朝鮮として軍司令部の存在は絕對必要で最も輕々しく言つても軍司令部の廢止される樣な事は有り得べき事では無い。滿鮮の頭道溝に於ける馬賊襲擊事件は不逞なる出來事ではあるが往年の琿春事件とは全く趣きを異にして居る馬賊事件は不逞の鮮人が主體となり之に一部の馬賊が加はつたものと思ふ而も支那官憲に於ける取締方を前者は緩るくと言つて兒過して居るので今回の頭道溝事件は支那馬賊が主體となつて居るので遣は國際上の關係もあり兵を動かして之を鎭壓すると云ふ譯には行かず警官隊を派して居留民の保護に從せしめ』

全鮮商議時聯合會

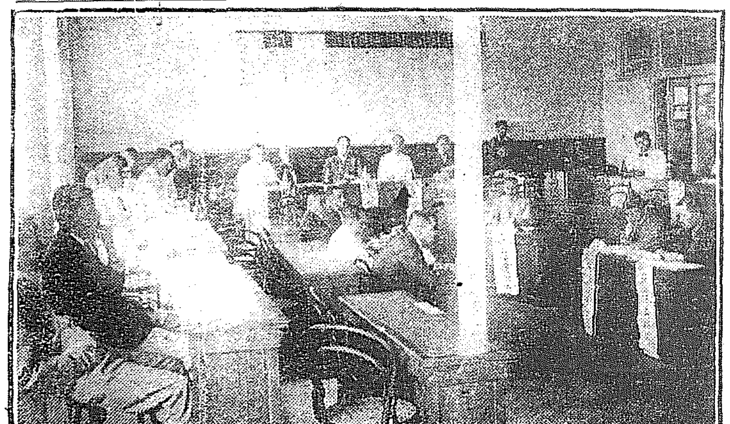
十七日京城會議所にて開會

全鮮商業會議所臨時聯合會は既報の如く十七日午前十時より京城商業會議所にて開會されたり先づ大村書記長開會を宣し次いで釜山本商議會頭長議長席に著き臨時聯合會開會の理由を述べ直に

第一號議案　朝鮮產業開發補助金を明年度豫算に編入請求方要望の件

議に入り京城商議評議員支鼓信太郎氏は之れに關し從來此議案の目的を達するには主要當局の諒によるよりも一般民間の聲として運動を繼續する事が最も必要なりと述べ次いで全國商議會頭顏本氏は本議案に就き委員の一人として志岐氏と共に運動せる經過より說き始め朝鮮内地の實情が内地當局に知れ居らざる事を述べ進んで東京に朝鮮事情宣傳機關を設くべき要を力說し復席するや志岐氏立ち其運動方針を之を編成する所信である…擧者により再び起ちて右目的の貫徹を期するには絕えず委員を上京せしめ直接官廳の外なきを說き標榜的運動組織の要を述べ赤松群山商議會頭等良本浦商議會頭賛成說を爲し次いで鎭南浦の川添氏一時氏運動組織に就ては之を前委員に委託したき旨を述べ贊成を求め

來賓田中商工課長は之に關し當局の意見□述べ軍縮に依る剩餘金を朝鮮產業開發資金として要求するは主義としては無論賛成なる之を認可若くは否決するは總督府權限以外にあるを以て決定的回答はなしがたしと述ぶるや大村書記長は運動方法は具體的に研究するの必要ありと說き開發資金を中央政府に要求するに就きては總督府豫算に計上せられざる中に直接中央政府に運動するものなれば先づ運動の第一步として總督府の同意を得るを要すと說く右に對し志岐氏は朝鮮總督府の同意を得るも中央政府に商業會議所側の意見を直接開陳するは何等の不可なしと說き一例令總督側の同意を得ざるも中央政府の態度を緩和し朝鮮開發の爲には多少總督府の感情を害するも不止得と述ぶるや大村氏は總督府すら動かし得ざる中に中央政府を動かし得る理なしと述べ且つ



全鮮商業會議所臨時聯合會
（十七日京城商業會議所にて）

人移入稅撤廢は主義としては何なる特種の物品に對しては實行困難なり以て移入稅は約七百萬圓に上まり之れを撤廢して他に財源を求むるは困難なると他の一方に於て移入稅は直に朝鮮に於ける諸産業發達を害すると云ふ事を得んと論じ次いで花輪釜山商議書記長は主義に於て異論なく唯實行方法について研究するを要するものにして可否を云々する時にあらず議事の進行を望むと述ぶ佐藤大邱商議書記長一號議案の撤廢を望むや鈴木鎭南浦商議會頭は水產改良、鐵道補給金、産米增殖に就き研究したしと述べ次いで平壤商議長起ち四大項目の可否に就ては論議の餘地なし只實行方法を研究する要あるのみと述べ夫より釜山商議會頭と京城商議評議員の支鼓氏との間に移入稅撤廢について二三の問答あり次の議案に入らんとするや

午後〇時半再會運輸費用に關し鉄原商議評議員川添鎭南浦商議會頭志岐信太郎氏大村書記長等の間に數回の論議ありたる後仁川、京城、平壤、釜山、大邱の五會議所に其運動方を一任し十一年に於ける費用は實費の如何に拘らず二千五百圓に決定し次で第二號案鐵道運賃制度改正運動及び復活問題に入り大村書記長提出理由を説明し議説狀態に於ける鐵道の容量より見て運搬ひは到底堪へ難き苦痛なる事を說明し南浦商議の松原氏緊急動議ありとて陳情を求め鐵道部より當局の列席を求めたる上に審議せられたしと述べたるも大村氏は鐵道部は既に本議案に對し賛成なれば出席の要なからんと述べ共議事を進行するに決し鐵島氏動議を撤回するや花輪書記長は本議事の進行上一般運賃引下げ問題と運搬ひ問題とは別々に審議せられたしと提議したるも之に對し大村氏の意見する由は從來同方面は親義州經由の爲め南浦方面の荷物も稀なりとして一般運賃は不可能とし且つ全く朝鮮の車輛も一般の分別に依るべし

（以下次號）

滿蒙二五〇〇哩　（十七）

古戰場を弔ふの夜
闇路に咲く……哀艶の花
恐縮した民會長の説明

田邊椋鳥

西洋人なんて俺には分らん一寸位ひ傍臣が先達を見たつて何ともさら頭らんで好き相なんちや、夫は麼々見たつてんなら何と云はれても仕方がないさ、俺があの場合はどうだつたか俺の知恐は知恐であるが夫れが咄々怒として大日に見ないで、いきなり怒鳴り付るつて法があるか……俺がベッドへ御向になつて變りで錠べたをふくらせてみたら富公が土間の坡で、歸つて來た、そして賑に優しく云ふのだ

『君說だテ、俺いろが惡いぜ、俺が默つて睨めつけてやつたら
『おやア、鍵だぜいよく』……
ハア何か怒つてるナ……
『そりよ俺ア堪えんのだぞ……』
『一體どう云ふ譯なのかい一人で怒つても始まらんぢやないか』

『何が始まらん、いや何が始まらんか此野郎、俺があれ程だのんでいたに何だつて後いてきぼりにしやがつた……』
『そりやあ無理だどうも君は無謀で困る、たに約束を無視したため君を稱懷へ除いれたつて、其は愛つた、成る程約束を忘れた事は何處までも謝るの外はない、然し約束は忘れはしないぞ、いゝか貴公の機嫌は無理に俺がいいだ程の關係がある約束は忘卸したが風呂場のお作造から、寢てい在何ぞ……俺りや杉山の宮ちや……おか、汁で醉でも洗つて來い……』
『おやッ……』
『俺がおやアか、いや何がおやアだ此野郎、一體全體開かん戸を押すなんてそんなウンデレガンが何所にあるか、察するに錠を壊したな今に見ろ故障を持ち込んで來るから』

『コン畜……俺をやり込めるだナ……よりし貴様とは喧嘩だ……彼奴も彼奴だ、そんなら俺が押した時に何故先方で合圖をしないか、だから此方は力を入れた、とうとう入れ過ぎて飛び込んぢまつた、飛び込むとお前をデーンとやられた、その瞬間にグシヤノ、ピカツ……一體あり、やあ何て面だい俺も形容に苦しむでるんだ三省堂の辭典に存るかしら』

斷つて置くが然し惚然として居る所へ民會長の李爾政氏と同じく副會長の殷孝信氏が隣室の安さんと一所に來られた、そして御馳走はありません、君と俺と富公と六さんと安さんとで一杯の鉢を開むつたが一等上等な盛りだと云はれる、俺は最も恐縮した然し折角の好意を無にしちや二方へ何とも濟まない、そこで富公と俺は旅り込んで接待の儘で表へ出た、都の沙吹く風で有名な長春も此夜は一

の風さへなくて銀河が川光にボカされて見えてた。

一行は勝月館（朝鮮料理）と稱する、何でもいはれある料亭へ這入つた、之でことはつて置かねばならんが北滿では料理屋と云つても大概あれが鉄器になつてる、此等ハルビンへ行つた時に俺は娘子軍（日本側の）の有力な魔力が如何に全滿洲を風靡しているかを數字まで擧げて告いた筈だ、北滿洲には娘子軍が多い、此點に於て長春なども勿論御多聞に漏れない、然り日本軍のみでなく朝鮮人にも支那人ありロシヤ人あり夫れが渾然と渦を卷いて鎬を削つてゐるから物すごい。

朝鮮美人が六人並んで出た、一人は樺ケ谷の仇嬢みたいで曬用臘の美な所に一座の歌聲が集中する、一人はソマトーゼの樹腹みたいで乃木乃の標本みたいだ所がアッと驚く（驚は巫を）臉がらせる、あとの三人は一寸凡々で別にこれといふ特徵はないが殘る一人が大したものだ、とても美しいの彼ふのつて歸になやめる滿蒙と云はうか氣品があつて風情が滿整で讓すなくて突遜にしとやかで夫れに裝飾で水が垂るやうで……肉が縦で

……何だか臭ひがして天保錢を称してゐるから何とも蛇んとも脫客が山來ない、夫れが醉醉だから忍耐するんだ、何でも出鱈ある奴だてえが俺は目で見ていやつたら禮參與官が斷る様な俺は津の知恐もので時々ぶるいしたぜ、まさか禮參を見て怒るあらう譯だつてさう思はあ、やあるまい……（此れから先は讀者問題を惹起さすから）……

最う十二時が近くなつた大分醉もめぐつて來たから俺は歸らうと申出になつたら其所へ李會長が俺に立つて來て俺に耳うちして曰外を濁すハァなる程三笑居士がネ……本社の猪朔の中健氏ですかい……へえ歸を……此の家でまあ……俺は大なる興味を以て其古戰場を弔らうことにした、會長の後をついて行くと廊下を一寸左へ曲つて行き當つたのが激突の一間……そもく曬聲が傳えき入りだ。

『これが其の室の論でしヨ、吉禮は激突の扶口の傷でしヨ、ちよつこん凹んでる所があるでしヨ、鬼突し何でも其處のことでしヨ、ち樣ならうとして遊るでしヨ。』

在鄉軍人京城第八分會創立總會

帝國在鄉軍人會京城第八分會創立總會は十六日午後三時より櫻井公立小學校に於て開催招待の士砂降りの中を會員二百餘名定刻前に參集官廳の後先づ大竹氏創立經過を報告し續いて役員選擧に移り

會長　藤田良人、副長　大竹國三郎、理事　高田當次郎、中尾伊三郎、永松住遊山澤凉、監事　蔡山直人、奥村正春

の諸氏を推選し臨時總會後發會式に移り藤田分會長の挨拶に張ぎ一同起立の上勅諭を奉讀し當沼聯隊長（代讀）支部長黒江七八聯隊長の祝辭にて終了し宴會あり野戰的小會興に琵琶等あり散會に時を移し餘興時散會せるのに午後五時過ぎなりしと

郵便物自動車遞送

遞信局に於ては驛鎭沿岸一帶に於ける郵便物發著の便速を圖る爲め今回新義州鎭州間に郵便物の自動車遞送を開始することに決定し近く實施

陸軍幼年生徒募集

十二年度陸軍幼年學校生徒募集人員は百五十名にて志願者は明治四十一年四月二日より四十三年四月一日までに生れたる者にて本年十二月二十日までに其筋に願書を提出すべく用紙は各小學校に配布しある筈なり

辭令

今回左の通辭令ありたり
總督府京城高等商業學校教授に任じ高等官五等に敍す（十五日附）　年岡聰市

市場商人元山行

京城府公設市場商人四十三名は二名の府吏員引率の下に十八日夜十時五十五分南大門驛發列車にて元山に赴き水産品評會を視察すべしと

人事消息

▲松井房次郎氏（釜山稅關長）十五日附東京へ出張を命ぜらる
▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦商議會頭）十六日夜入城朝鮮旅館へ
▲西直忠氏（光州慈惠醫院長）同上
▲加藤廣氏（江原道理事官）十七日朝元山より歸城浦尾旅館へ
▲野村安之助氏（群山商議書記長）十六日夜入城同上
▲赤松繁夫氏（群山商議副會頭）同上
▲藤瀬幸平氏（釜山土木部出張所長）同上
▲厨川博士（京都帝大教授）十六日夜入城天眞樓へ
▲原哲三郎氏（新義州朝鮮製紙事務）十七日朝入城同上
▲河原種一郎氏（鎭南浦東洋商工社長）十六日夜入城同上
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）金泉へ出張中十六日歸城
▲原田大尉（軍醫官）事務打合せの爲め十七日より二日平壤
▲收田軍醫監　衞生業務視察の爲め二十一日より八月九日まで北鮮地方へ出張の豫定
▲池田軍醫部長　馬匹衞生狀況視察の爲十四日元山羅南、雄基、會寧地方に出張二十八日歸營の豫定
▲吉松京城府尹　十七日午前澤村理事官を從へ龍山水害狀態を視察
▲中里軍次氏（海軍少將）十七日朝入鮮ホテルへ

職業
特約店募集　[illegible]
神戸市兵庫中道通一丁目　中田商會

營業科目
一、有價證券ノ賣買、交換、仲介、保證並ニ擔保貸付遞記
一、公債、社債、株式ノ募集取扱並ニ引受
一、動産不動産ノ管理
一、不動産ノ賣買仲介並ニ抵當貸付
一、一般信託業務
本店　京城府黃金町二丁目　電話本局（二四九〇）番
朝鮮勸業信託株式會社

【完全なるゴム引マント】通勤用通學用自轉車乘馬用
實用防水マント
一尺二寸　金四圓五十錢
二尺四寸　金五圓五十錢
二尺六寸　金六圓
三尺　金七圓
三尺八寸　金七圓五十錢
ゴム靴一足ヅツ進呈
但し注文の節はマント寸法及び足袋文（必ず記入する事）
各種ゴム製品製造販賣　東京市下谷區御徒町一ノ七〇　鹿嶋ゴム店

最後迄滿員御禮
今回ハ各位ノ多大ナル御引立ニ依リ最終迄滿員續キノ大盛況ヲ呈シ候段厚ク御禮申上候何分場内立錐ノ餘地ナキマデ滿員ノ事トテ自然不行屆ノ點モ多ク有之候事ト恐縮罷在候何卒不惡御海恕ノ上今後トモ宜敷御引立願上度就テハ一々參堂御禮申上べキ筈ニ候ヘ共次回引續キ開演ノ爲メ乍略儀以紙上御禮申上候
拜具
教育劇　太陽團　大橋幸太郎

海員募集
今日補取的青年は將來最も有望なる海員を志せ本校は時勢の要求に應じ修了者は希望の大汽船會社へ乘船紹介す郵券二錢送元申込次第校則送る
東京芝區［illegible］町一六　帝國通信航海學校

㊄日本運送株式會社京城支店開設に付
謹啓　私共儀從來格別の御引立を蒙り候段難有奉謝候陳者今回㊄日本運送株式會社に於て京城に支店を設置さるゝ事と相成候處私共の經營せし㊄松原運送店京城本店は從來同社の南大門驛引込店として營業一致居たる關係上双協議の結果京城蓬萊町三丁目四番地に於て本月十五日より㊄日本運送株式會社京城支店として經營せらるゝ次第に候右御挨拶旁々謹告仕候　敬具
大正拾壹年七月十五日
追而新義州及安東縣に於ける松原運送店本支店及回漕部の營業は從來通り營業致居候に付相變らず御引立願上候
京城府蓬萊町三丁目三番地
㊄松原運送店主　松原圖南
拜啓陳者從來吾社の南大門驛取引店として御愛顧を蒙り居候㊄松原運送店京城本店の營業一切を讓受け本月十五日を以て京城支店を開設し同店從業者總べてを支店長に任じ松原圖南をはじめ同店部千里を支店長に任じ誠實に營業致候に付一層の御引立の程偏に奉願上候　敬具
大正拾壹年七月十五日
日本運送株式會社
取締役社長　男爵　中島久萬吉
常務取締役　中島多嘉吉

營業科目
一貨物運送　一保險代行　一代辨行爲
一貨物運送取扱　一稅關貨物取扱　一委托賣買
一倉庫保管　一貸金　一荷賃　一荷爲替

（資本金參百萬圓）
本社　東京市芝區田村町一ノ一
大阪市北區曾根崎新地三ノ五一
京城府蓬萊町三丁目四番地
㊄日本運送株式會社京城支店
電話　長本局　一、一七〇
龍山　二一四番
支店出張所　取引店　所在地　全國四十八ケ所

滿洲の柞蠶

本社安東支局調査

沿革

支那に於て柞蠶を飼育し始めたのは家蠶の飼育よりも其の起源が古いとの事であるから、斯業は最も古い歴史を有することゝ思はれる、曾て支那の膠州に在職して居た人で支那の沿革に就て廣く支那古書を渉獵したブーヴエル氏の説によると往古山東省に居住して居た土民は山蠶で衣を調製したと傳へられて居るが其の山蠶と稱するものは我々の今日見る柞蠶の山蠶ではなくて

野性の柞蠶 其蠶は野蠶即ち柞蠶であると斷定を下して居る柞蠶の發祥地は今の山東省萊州府附近の事であつて此の柞蠶業は實に其の源を山東省に發し後陸地方を主として滿洲方面に擴まりたるものであると斷定するのは至當であらうと思はるゝ、支那の

北部滿洲に於ては西曆千七百四十四年中、當時の地方牧民官が山東省の出身であつた爲めに山東省より柞蠶の種を輸入して熱心に其普及を計畫した事があり又支那西部の雲南に於ても

阿片栽培 の代用作物として柞蠶業を起さん事を計畫した事もあつて山東省又は滿洲から種蠶を取り寄せた事がある相であるが滿洲に於て柞蠶業の最も早く發達した所は蓋平附近であるが土人の語る處によると蓋平附近の柞蠶業は二百五十年前より發達したものであつて各種の口碑や傳説を綜合して見るとこの傳説は眞に近いものであると認ずる事が出來る蓋平は滿洲に於て可なり古くから發展を極めた都市であつて、永く

柞蠶系の 市場であり今日に於ても蓋平は柞蠶絲の市場として重きをなして居るけれども、蓋平以外の地にも大規模に柞蠶絲の發達するに至つて蠶絲業の繁盛は北方に嫌ふる事となり其の中心市場も漸次北方に推移し今日にあつては柞蠶絲の中心市場は鴨綠江岸の安東縣に移つたのである蓋平以北其他に柞蠶飼育業の擴大されたのは西曆千八百七十年以後の事である、元來鴨綠江附近の地は元支那と朝鮮との中間にある地形の關係上一種の無所屬地となり、設政の政治が行はれなかつた爲めに其の地域內に居住するものは

生命財産 の安全を保障せられず爲めに人煙寂稀であつて何等の蠶業の見るべきものがなかつたが其の虚に乘じてこの地方一帶には無賴の徒や匪賊團の出沒甚だしく慘虐の殺戮、掠奪の擄掠行はれたので清朝は其の主權を此の邊境一帶の地に伸長し、漸く中部支那に於て過剩に苦しみつゝあつた人口をこの邊境に移住せしむる事に努め時の李鴻章をして高壓手段を以て無賴匪賊の徒を掃討し盛んに移住民を送つたので年々人口の增加を示し同時にこの地方にも柞蠶が勃興し

遂に今日 の隆盛を見るに至つたのである鴨綠江の海に注ぐ處の安東は西曆千八百七十五年以後行政上の中心地點となり現今に於ては東邊道尹公署の所在地として殷盛を極め支那人々口約十萬日鮮人約一萬六七千を算し鴨綠國境上の一大都市を形成し輸移出入貿易及び通過貿易を加へて一億萬圓以上を算するに到つたので柞蠶業も又安東を中心として東邊道管內各縣に異常の發展を見つゝあるのである是より先き

山東省の 芝罘は古來柞蠶絲の消化地即ち製絲工業地であり且つ柞蠶絲の集散市場として重きをなし來た處であり又牛莊即ち營口は蓋平附近に生産する處の柞蠶繭の重要なる輸移出港として盛であつた、牛莊が外國貿易の爲めに開港せられたのは西曆一千八百六十年の初期であるが開港以後に於ける柞蠶繭の販路開拓は頗る遲々たるものであつて、其の價値は世界的に認めらるゝまでは至らなかつた、滿洲の柞蠶が他人に認められ世界的輸出品となつたのは實に西曆千八百七十年の事である即ち西曆一千八百七十八年中、最も

東洋貿易 に熱心であり、且つ企業の野心勃々たる佛國の一絹物商人は自ら深く滿洲に入り柞蠶生産地を巡視し土人に對し最も獎勵した所に因をなして居る、卽ち西曆一千八百八十年頃より柞蠶絲の販路は外國に激增したので同年牛莊の外國へ輸出した柞蠶絲は早くも一千擔に達する事となつた、然し牛莊の柞蠶絲は數年前迄は主として安東縣及太孤山等の兩港であつて、多くは

製絲原料 として繭の儘輸出せられ製絲としての輸出は甚だ少なかつたものであつたが、最近の商勢は急に一變して太孤山より産出する柞蠶絲は柞蠶絲の中心市場となり又其他の製品は上海等より盛々殆ど日本內に變動しつゝある樣である、而して柞蠶絲輸出の激增したのは西曆千八百八十七年以後の事である、殊に一千八百八十七年には滿洲に大洪水があつて、その爲に柞蠶の被害も甚大で一時に

輸出額は 減少したけれども其後は生産額も增加し製絲の品質も漸次改良に向上し來り西曆千八百八十九年には滿洲の柞蠶絲は南支四川省産の生絲と比べて殆んど遜色ないと稱せらるゝ樣になつたのである（つゞく）

六月釜山貿易狀況

―釜山稅關調査―

【釜山】本年上半期の當港貿易額は輸移出二千八百四十二萬餘圓輸移入二千七百六十五萬餘圓合計五千六百七萬餘圓にして貿易の總額は七十七萬餘圓の輸移出超過を示し之れを前年同期に比すれば輸移出は九十萬餘圓の增加を告げたり而して輸移出重要品の增加額は三百九十五萬餘圓輸移入は四百八十六萬餘圓の減少を示せり輸移出重要品中前年同期に比し增加せしは米六十六萬餘圓木材三十六萬餘圓肥料二十五萬餘圓繰綿十七萬餘圓絲類十三萬餘圓等なれ共綿絲六十七萬餘圓大豆六十五萬餘圓魚類三十九萬餘圓生牛三十五萬餘圓牛皮三十四萬餘圓等減少し輸移入重要品に於ては米の八十四萬餘圓を第一位に機器械類四十八萬餘圓綿絲布類四十五萬餘圓小麥粉三十萬餘圓等二十九萬餘圓等一齊に增加したるに反し石油四十萬餘圓レール及附屬品二十八萬餘圓砂糖及び鐵九萬餘圓等を減退せり次に六月中の貿易

輸移出 四百三十四萬餘圓輸移入四百四十五萬餘圓合計八百七十九萬餘圓にして輸移入超過十一萬餘圓なり前年同月に比し輸移出は一萬五千餘石四十五萬餘圓にして前年同月に比し二萬五千餘石四十四萬餘圓を減じ其中の在荷は減滅し輸移出減退の傾向にして僅に內地へ四千餘石又九州へ各三千餘石中國へ二千餘石を出荷したるに過ぎず精米は輸移出高四萬二千餘石百四十八萬餘圓にして前年同月に比し一萬七千餘石八十六萬餘圓を增加せり大豆は移出高七千餘石十一萬餘圓にして前年同月に比し數千餘石を減少せるも相場の關係にて價格は一萬餘圓を增加せり其他は移出高四百七十八萬餘圓にして前年同月に比し四百十萬餘圓を增加し乾魚は移出高四十五萬餘圓にして前年同月に比し二十餘萬圓を增加せしが稻藁は移出高三百四十萬餘圓にして前年同月に比し七十四萬餘圓を減退せり二萬餘圓にして前年同月に比し一萬餘圓を增加せり、鹽鯖は移出高八十二萬餘圓にして前年同月に比し四十一萬餘圓を增加し生牛は千餘頭五萬餘圓、九百餘頭牛皮は五萬餘圓にして前年同月に比し千餘圓肥料魚粕は百四十一萬餘圓にして前年同月に比し七十六萬餘圓を共に增加せり

輸移入 米は前年同月の入荷皆無なりしに反し本年は移入高五百十八萬餘圓にして前年同月に比し三百二十四萬餘圓を增加せり器機類は輸移入高十四萬餘圓にして前年同月に比し十一萬餘圓の減退を示しレール、及附屬品は輸移入高百五十一萬餘圓にして前年同月に比し三十二萬餘圓を減退せり鐵は二十萬餘圓にして前年同月に比し九萬餘圓を減退せしが枕木は移入高四萬八千餘圓にして前年同月に比し四萬五千餘圓を增加し紡績綿絲は移入高二萬圓にして前年同月に比し七萬餘圓を減少せり絹絲は本年同月の移入皆無なりしも本年は一萬二千餘石三十八萬餘圓を算し大阪神戶名古屋地方より移入せられたるものなり其他粟は四百餘圓にして前年同月に比し六千餘圓を減少し綿絲織物は四萬餘圓にして前年同月に比し一萬餘圓を增加し鐵板は二十二萬餘圓にして前年同月に比し四萬餘圓を減少し六萬餘圓を增加セメント加せり

仁川貿易の一紀元

億圓臺を突破せん

實現したら大々的祝賀會を催す筈

【仁川】仁川の貿易が大正十一年度に一億圓を突破しようとの既に其の目途がついた、一億圓と云へば口では何んでもないが一圓紙幣を一枚宛に數へたら何年とかを要すると云ふそれほど大きな數字である、仁川港が貿易開始以來それが初めて記錄さるゝ大記錄の事實であるとは云はねばならぬ、試みに本年の貿易額を前年に比較すると僅い事には去年九千百萬圓迄

漕ぎ附けて 今一歩の處でそれが一紀元を畫する事が出來なかつた、それが今年は六月の上半期に於て既に五千五百十六萬圓と云ふ突飛な數字に達し其の他の貿易は殷盛であり輸移出入と殆む共頭の傾向が現ぜられると云ふのであるから遲くとも本年十一月頃には一億萬圓に達する事は火を睹るよりも瞭かなりと喜んで居る唯一ッ極めて憂慮に堪へないのは世の中の不景氣それに加へて行政整理と云ふ大斧で二割五分

天引と云ふ 奴が一般市况に大打擊を與へ延いて貿易の減退を來すに相違ないと云ふ一事である之れさへ無ければ大蔵の痛快を押しても保證すると當局の意氣込みであるが穴勝ちに悲觀では無いが不景氣が此上に襲つてもアト四千五百萬圓を後半期に上ぐる位は大した作でもあるまいと樂觀はされて居る

豫想の通りに一億萬圓と云ふ聲が出たら明年をも待たずに直ち其時に大々的の祝賀會を催すもよからうと稅關や府廳や商議所では今から內々に擬議を極めようとの意嚮であるらしい

築港竣成後 三年にして此の驚くべき發展が來た、五百萬圓の國帑を投じて成された築港の落成祝賀會に狂喜した市民は又此一紀元を畫する歷史的記錄に對して聊か祝意を表するのは當然であらうと今や仁川では上げて假りに一億萬圓を突破すると云ふ本年上半期の數字を特別大書して左に示して置から

大正七年	四四、七三七、八〇八圓
大正八年	九〇、九八八、〇五三
大正九年	七五、八二二、九八二
大正十年	九五、〇〇七、九〇一
大正十一年上半期	五五、一六〇、〇〇〇

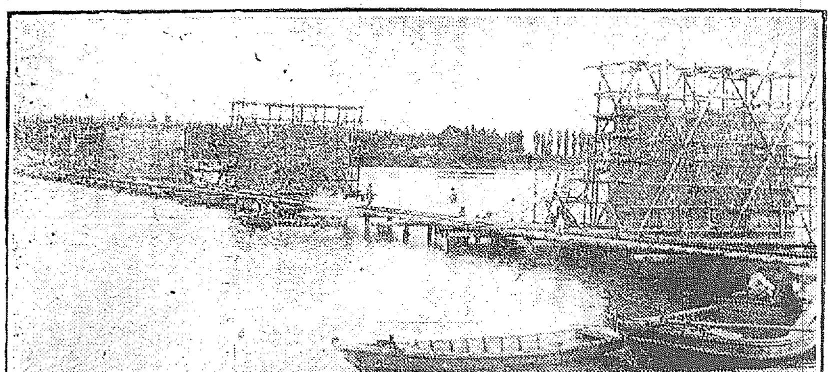
鐵道運賃改正遞減

貫徹を期す

【釜山】既報の通り釜山鮮商同盟にては鐵道運賃改正遞減につき協議中なりしが愈十五日其決議文を草し總督府鐵道部京城管理局に向け陳情する所ありしが尙其貫徹を期する爲め聯合會に依つては委員を京城に派し各同業組合を糾合し其他何等かの方法に出る筈なりと

咸北學組聯合會

【羅南】本月二十五日羅南に於て開催の本道學校組合評議員聯合大會に當地より議員二名出席する事となれるが提出案としては一、教員に關する給與を國庫支辦にする件 二、教員配置に關する件 三、組合費を法人にも賦課すべき事を當局へ陳情の件等である



大同江架橋工事 目下工事中の大同江鐵橋は此程六個の橋脚を完成したが橋脚工事は一、二、三號は既に完成し四、五號は基礎のみ又六、七號は基礎十尺以上を又八、九號は基礎十尺以上を何れも完成し一、二、三號は床石据る付中である隣接地側河岸は床堀の七分を完成し接續道路に盛土を運びつゝある（平壤）

鳳山 地主棉組總會

小作人獎勵規約其他協定

【沙里院】鳳山郡地主會及棉作組合定期總會は豫報の通り十六日沙里院公普校にて開催せしが前日來の雨天の爲に出席者少く、やうやく午後一時頃に至り數十名の會員を得て先づ副會長李允馥氏代りて會長席に就き慶長李氏より前年度事業報告及地主會規約の改正小作人獎勵規約の協定等を議了し役員の改選を終りて閉會せり

客月仁川金融

【仁川】六月中に於ける仁川の貿易狀況を聞くに輸移出入共殷盛の數字を示し前月に比し輸移出一千百萬圓なりしも七百三十三萬圓（輸移出額は三百九萬餘圓輸移入額四百二十餘萬圓）にて前月に比し減少せるに米は時價の安で移出は前月に比し減少し在庫高六萬六千石（前月末在庫高九萬餘石）を示し本月に入りて稍活氣を呈せり

清津埠頭は 木材の山

【清津】適當な置場の設置を要す 清津港に積まる角材は約一萬本の多きに達し、清津市內に目下停滯して居る貨物のいくらでも山積して來るが置場を有せぬのは其の置場で、ただでさへ狹い清津の埠頭や海岸通りは此れが爲に一層狹隘を感じて來た、こんな所では木材輸出港としての價値も低下する一方だから、此際適當な木材置場を設くるの必要がある、此れは府當局としても考へて貰はねばならぬと當業者はコボしてゐる

開運丸の損害 荷主側は輕微

【清津】九日午前二時頃清津沖で沈沒した滿鐵開運丸木製千二百噸に積載せる貨物は伊藤商會の輸戶角材三百三十本、石田商店の白楊丸太五百八十二本、大連製材株式會社支店より輸戶材三千八百三十八石、木材都合九百噸、此の價額約四萬圓であるが、保險が三萬五千圓を附しあるを以て荷主側の損害は少額ですむわけだが本船の沈沒地點は水深二十五尋の深海と傳へられ引揚げは無理に近いと

釜山 在軍分會總會

非常な賑ひを呈した

【釜山】既報釜山在鄕軍人分會總會及招魂祭式典は十六日午前九時より龍頭山神社々前廣場に於て盛大に舉行されたが此日正會員特別會員

務安の珠簾製産額

【光州】全南務安郡外邑は珠簾の生産地として有名であるが六月中の生産高は六千百枚で此の價額六千百圓であるが主として京城、平壤、木浦方面に移出されてある

大邱納稅成績

大邱府廳で十年度に於ける諸稅の決算を六月三十日終了し目下整理中であるが府稅の納稅成績の概況は地稅納額約五萬二千圓に對し九分の納稅率で府稅は十四萬二千圓にて九割七分、組合費（內地人）は七萬七千圓に對し九割九分七厘、鮮人側二萬三千圓九割二分の納率を示した（大邱）

藤川慶北知事

慶北知事藤川利三郎氏は新任有吉政務總監に挨拶旁々要務を帶び十五日三浪津の豫定で出城した（大邱）

朴黃海道知事

內地出張中の朴黃海道知事は十六日午後沙里院を經て歸任（海州）

記者團退鮮

內鮮聯絡入記者團一行は十六日夕釜山より內地へ向け出發せり（釜山）

派出所で傘を貸與

【大邱】大邱警察署では昨年から不時の降雨に遭ふ人に對し傘を貸與して居たが今回更に擴張して府內達城、東城、南城、二町派出所からも貸出すことになつた

小供服講習會

【安東】東京の洋服裁縫研究會に於ては兒童家族の洋服裁縫を習得せしむる目的で各地に於て講習會を開催して居るが安東縣に於ても來る七月二十一日より六日間の豫定を以て小學校にて講習會を開く由なるが講習品目は男兒服上下一揃女子服上下一揃又は二通りで講師は林某八氏にて講習費は一圓なるが材料は各自持參し其の家族の者にも入會差支なしと（安東縣）

銀行會社

鴨綠江輪船公司

【新義州】新義州多田榮吉氏の建造したる鴨綠江の航運及び氷上運送を目的とする鴨綠江輪船公司は今回資本金十萬圓一株五十圓の內四分の一即ち十二圓五十錢拂込みとして株式組織に變更し去る七月十三日附を以て登記を終りたり其の重役氏名は左の如し

△取締役 多田榮吉、吉田雅一、加藤鐵治郎、金井佐次、山下富德郎 △監査役 林江常藏、澤平四郎

滿洲商銀成績（安東縣）

滿洲商銀株式會社第四期定時株主總會は去る十五日開催したるが當期の純益金は一萬二千三百七十三圓三十九錢前期繰越金一千九百九十三圓七十五錢別途積立金一萬圓合計二萬六千三百六十七圓十四錢なるが之を左の如く處分したり

△八百圓法定積立金△二萬五千圓株主配當金（年二十四圓）△四十六圓四十錢什器品償却△五百二十一圓四十錢後期繰越金

地方人事

△福島堤兩釜商評議員及花崎書記長十六日午後十一時釜山發の聯合會出席の爲め京城へ（釜山）

演藝案內

中央館 永樂町西門前 電話三〇一四番
○實寫フォード畫報○滑稽何んでも
七月十二日より新番組提供
◎國劇 甲斐の夜嵐 全四卷 嵐璃德一座新撮影
佛弟子たりし紺天は生來の美貌が仇となり遂に成佛を誤り果ては長脇差
○大活劇 獅子の群 全四卷 米國フランクシーホール氏作
第十一篇火の水第十二篇水中の苦難
一味はジョンランドとモンゴ寺院の地下室に幽閉し硫黃瓦斯にて殺さんとするメリーマローレモングの犧牲になんらんとする兩人運命や如何…
○新派 浮世の波 全五卷 朗谷武雄一座大撮影
川田越堂偶伯に餓がされし河村組江は弟の子光子と旅輔の女になつたが柔道家久保の熱誠により以前許嫁たりし春川と新らしき生涯に入ると云ふ現代悲劇實演園山公園の邂逅擬店解決

喜樂館 日活直營 京城本町壹丁目 電話五九七番
十四日より番組特別大興行
米國フォックス會社特作 支那人の奇術
アルバートレイ氏エリナフエーヤ嬢
現代劇 喜劇 尊きの結婚長尺
日活第一部 第二部新派 山本嘉一藤野以下大合同
大作品 恨の銘刀 全六卷
懸活劇 ブライド 13 第二回 第三編 第四編
鬼天狗辰平 全六卷

大正館
○新劇 記錄『國境の警備』長尺
中村太郎一派新撮影 諸岡一羽齋 全十卷
十三日より大興行
爆彈ジャック 全六卷

京龍館
株式會社國活直營 電話二三一〇番
七月十八日午後六時より三日間
連續大興行
大阪太反池 首無し事件
新派連鎖劇 池中の秘密 全十七場

黃金館
渡り鳥 全六卷
サーカス王 第二回
蛇性の婬 十卷

記洲三輪時雄師の二男…
知らざる妻 五卷
毎日晝夜

寫字員募集
男女自宅机上簡易出來 最近不問收益
多高尙詳細案內書無代進呈
大阪南區阿部野筋二丁目 三友社

新古書畫幅 數千幅格安 圖目錄進呈
東京麻布飯倉四丁目 日本繪畫會

せきつい
病の爲身體不自由の方に昔から名高い治療法
横山家

賣地廣告
京城本町二丁目 旭町 西大門 並木町 貞洞 黃金町 三坂 黃金町 太平通 右 賣却 秋葉

秋蒔種子 代價表無代價進呈
京城 内田百花園

第五回決算報告
大正拾壹年四月參拾日現在 貸借對照表
資産之部 負債之部
資本金 法定積立金 別途積立金 未拂配當金 前期繰越金 當期利益金 計
拂込未濟資本金 建設費 假拂金 未收入金 銀行預金及現金 計

朝鮮森林鐵道株式會社
大正拾壹年六月

木村猛夫

美活觀劇デー

新派大名題 木村猛夫一行 花園薰外五十餘名

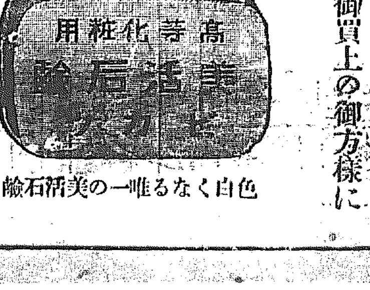
當る七月十六日より向八日間

初日藝題
壹番目 社界劇 生る屍 五場
貳番目 木村十八番 捨子 三場
切 喜劇 車夫の夢 二場

府內各小賣店にて美活石鹼一個御買上の御方樣に無料觀劇券進呈致します

過酸化應用

眞底から皮膚の色を白くし泡の一抹は立所に垢を落す子達の肌にも柔かに觸れて肌理を細かにし艶を好くす清らかな芳香が身に沁みて一入洗面浴後の爽快を感ず



色白くなる唯一の美活石鹼

京城 南大門通一 泉屋號
黃金町二 長尾金寶堂
本町一 桁屋號
代理店 本町一 京城化粧品倶樂部
南大門通三 瀨戶商店
發賣元 大阪東京 神木洋行

會場 京劇 電話五七八番

婦人と家庭

病氣に罹り易い夏
わけて子供の保育には一般家庭の注意が肝腎
―轉ばぬ杖の御用心に―

夏は子供を育てる上に一番大切な時である。子供は此時季に適當に經へたならば益々壯健で頑丈な體格を造り上げる事が出來るし又反對に保育上の注意を誤ると恐ろしい病氣に冒されて取返しのつかない事となる。子供の衛生についてその心掛けを述べると五つに分ける、即ち

一、身體の鍛錬、特に皮膚と呼吸器を鍛へる事、皮膚や呼吸器が弱いと冬になつて風邪を引き易かつたり直に扁桃腺を腫らしたりする樣な子供は夏の間に烈しい日光浴や冷水浴、或は冷水摩擦などで十分皮膚や呼吸器を鍛へて丈夫にし冬になつても感冒に罹らぬ樣な立派な身體を造る用意をしなければならない。然し夏は一般に身體の機能が弱つてゐるから筋肉の鍛錬運動には餘程注意して程よくやらねば却て疲勞や衰弱を増して悪い結果を來すから無理な運動は考へものである。

二、夏は子供の一番病氣に罹り易い時である事も心得ておかねばならぬ。暑さに向ふにつれて人間の注意が弱りだらう詳しく言へば胃腸とか筋肉とか頭腦とかの働きが鈍くなる。近い話が夏期勉強をすると冬の半分も出來ないで直ぐ疲れる。勉強しても頭の働きが鈍いので冬程出來ない胃腸も消化力が大變鈍つてゐるので夏になると子供の食慾が減じて來て少し消化の悪い物を食べると胃腸を害してくる。身體は皆生活機能が鈍くなるから大人などは生活機能が弱つてゐると思ふと自分で氣をつけて加減する事も出來るが子供は自分で加減する事を知らないから夏は直ぐに病氣になり易い。

三、子供の身體は大人よりも抵抗力が弱い關係から特に病氣に罹り易い。夏は汗をかくと子供の皮膚は直ぐ爛れる又胃腸は直に下痢をしたり腹痛を起したりする。それはつまり子供の抵抗力が弱いからである。

四、子供の周圍には衛生上悪い物が多い。殊に暑くなれば夏は食物が腐り易い殊に乳や各種の食物になる牛乳は直ちに腐敗して子供の食物として危險のものとなり易い。其上恐ろしい傳染病の病菌を持つた蠅が多い。蠅や蚊は冬よりも夏の方が非常に繁殖し易い傳染病の媒介になる蠅なども無暗に殖えていつも子供に危險がある。

五、夏は子供が不攝生になり易い。夏になると子供は外に出て遊び過ぎるから疲れ過ぎる。さうして喉が渇いて飲み食ふ夜は蒸暑いから晝間の疲れで前後も知らず眠る、殊に夜間掛け出して腹を冷をする又外に出て遊ぶ、述べた樣な原因で夏は子供の一番病氣になり易い時であるから一方に身體を鍛へると同時に他方には消極的に留意して病氣に罹らない樣にしなければならぬ（平安南道衛生課長奥野長治氏談）

夏と婦人
惠まれた夏の幸
住馴れた土地に滿足して自然の恩惠を享樂しませう
仁川米豆取引所長夫人　若松りう子さん

◇宅には遊學中の小供三人を除きまして女學校へ一名小學校へ二名通學致して居ります。夏は殊に休暇中の復習、豫習の監督に大部分の時間を費します樣な訳けで俗に謂ふ避暑に出かける丈の時間の餘裕も無く落付いて夫人は如何にも暇の無い…

◇仁川の夏は私の經驗しました他の地方よりも凌ぎ易い宜いので朝鮮の暑さの苦しみを感じません、殊に朝夕の涼しい風がありますから夏は一年中で最も愉快なる季節と存じます、宅では涼しい風を十分に入れ夏の氣分を味はふやう凡ての窓や戸を開放して居ります、ですから避暑に參る樣な考へを持ちませんけれども若し參るとすれば海岸を好みます、朝鮮の海岸は飲用水が惡く危險に感じます

◇先年或る海岸地方へ避暑に參りました處小供が赤痢に罹りましたので矢張り住みなれた土地に滿足して自然の恩惠を享けて樂しみます方が安全だと存じます、此の一週間內には東京の女子大學に入學中の娘も歸りますし京中在學の二人の子供も歸りますので宅の主人も老年ながらテニスを致しますから家族中テニスでもして遊んで銷夏を致したいと存じます』

◇夫人は賢夫人として定評のある方で、その談話の中にも子供の教育から家事萬端を一人で背負つて切廻して行かれる努力と懇篤が窺はれました

五色の酒や美容術
の實驗說明に先づ興味をそゝり
大成功の我社婦人見學團
―二時間餘に亘つて朝鮮ホテルの內部を隈なく見學―

本社十五回目の婦人見學團は前回の朝鮮ホテル見學が非常に興味が出來たので再び朝鮮ホテルの見學に向けられた。十六日午後三時雨の中を冒して參集する婦人方は定刻をずつと超過して百二十名に達し當日は殊に水曜日で遠く龍山永登浦より十餘名の參加者さへあつた。四時二十分河原木職員のホテル沿革に就ての說明が有りリボンの色分けで五班に分けホテル內部の見學が始まつた。先づ第一が『球戯場』『酒場』でのコップの種類とその使用法の說明は何處の家庭にも直接の關係があるので質問も多く、夏向きの婦人飲料として答へられたのは次の如きものであつた。

グリナデーンシロップをセリーグラスに一杯注ぎ生のレモン半個の汁を混じる、又レモンエッセンス三滴ばかりを炭酸水に落し角砂糖三四個を加へるも善いし、炭酸水の代りにグレナデンポンチを用ひても宜い

以上はアルコール分を含んだものであるがアルコール分を含まないものを作るにはレモン一個を絞りジンを混じて作る之をジンフイスと云ふのでセリーグラス一杯に角砂糖二個を混ぜ婦人飲料はなるべく炭酸水を用ひる方が宜いと付け加えられた。又日本に新婦人を作つた五色の酒に就ては大分質問が出てその製法に就ても詳しい說明があつた。コップに注ぐ酒の順序を列記すれば次の如くである

グレナデーンシロップ。ペーパーミント。ホワイトキユーラソウ。イエローシャツトローズ。ブランデー是だけの酒の比重の差を利用して五色に作るのであるが匙をコップの上に背向きに置き靜かに酒がコップのフチを傳つて落ちる樣に注ぐと善いさうである。

此の話は大變面白く皆に聞かれたが中でも若い御婦人方の趣向に適するらしく見受けられたことは勿論のことである。食事の時卓子の上に酒が有つてもお嫌ひなればお飲みになる必要はないとか、コップは伏せて居ればお嫌ひと認めてボーイは決して注ぎは致しません等の注意說明等を聞いて此處を辭し次は地下室の『洗濯室』に下りて一分間に五百七十五回の廻轉すると云ふ遠心力を利用した乾燥器や、蒸氣のコテ等を見たが此の洗濯室では一日に雨が降らうと雪が降らうと千點以上の仕事が出來るさうで一同の眼が圓く成る。それから溫度の平衡を保たれた『酒庫』を見て明るく清潔な『理髮部』では珍しい化粧品の種類や價格等を質問し中にはお買ひ上げの婦人も有つた。熱い『調理室』赤いベーコンのぶら下つた『食糧倉庫』等を廻つて、廳々皆さんの的に成つてゐた陶器貼りの美くしい床を持つた『料理場』に入つた。洗い清められた作業服に身を包んだコックさん達の目の廻る樣な働き振りに今一つ此頃では朝から百度も有ると云ふ此の部屋の暑さに驚いて『私達には一時間も辛棒出來ません』ねの嘆聲を洩す闘員も出來る程であつた。シヤボンソーダで洗ふと云ふ『皿洗場』では破損なことと曲藝師の樣な早術に又一度に三百以上を燒くと云ふ『パン窯』に一驚を喫して食器部に廻つた、此處には高價な食器類を始め殆ど洩れ無く集められた種々なる食器は殊に眼を引き種々使用法の質問も出たが。ホテル始まつて以來二三回より使はれないと云ふ一人前二十圓と云ふ食事に使はれる食器は立派なことで眼を引いた樣である『婦人待合室』『化粧室』『寢室』『圖書室』『通信室』『客室』とホテルの隅々までも洩れ無く見學し非常に親切な說明は到る處の驚き物であつた。最後が諸外國の帳の說明で終り、それに比ぶれば一寸西式だと云ふ宿の說明で終り、時間約二時間半を費して全部の見學が濟んだ、コンサートホールに於て休憩の後、廳食堂に入り、本社員龜井氏やホテル支配人寺澤氏の挨拶が有つて各テーブルに在るホテル側の人々の自由な說明を聞き乍ら食事が始まつた。赤や綠の卓上燈のチラ／＼する中を婦人方の化粧料の薫りが漂ふ、歡談が湧いては消える中を時は進んで食事は香飯の一齣に終り。再び休憩室に入り寺澤支配人の諧謔交じりの食堂禮法の說明があり會を閉ぢたのは九時半であつた。

本社婦人見學團（上）は酒場にて洋酒の說明を聞いてゐる團員（下）は美顏術の實驗＝記事參照

寫眞結婚の花嫁さんに
讀書の試驗を行ふ
米國勞働省が規則改正

寫眞結婚をして夫に呼寄せられて米國布哇に行く女に對しては從來米國移民法に依つて讀書試驗が免除してあつたが今度米國勞働省では『寫眞結婚は移民法の的用上有効ならず』との理由で今後渡航する寫眞結婚に依る移民の妻女には上陸の際凡て讀書試驗を行ふことに改正した。で當局では全國に移牒して今後渡航する寫眞結婚の花嫁さんは先づ以て各當局で學力程度を調査することにしたが何分いざ目的地に上陸した際に讀書試驗は不合格であつた場合には遠慮なく送還されることゝして渡航花嫁運に大打擊であることと言ふまでもない右に就て縣保安課員は

『試驗と言つた處が尋常小學校四年程度のもので困る容易であるから、差たる影響はあるまいと思ふ』

と語つてゐたがしかし之迄の寫眞結婚に應ずる花嫁さんの中には、隨分無學文盲な者も少くなかつたと言ふから相當な打擊ではあるたゞ斯うした規定に依つて幾分でも花嫁さんの素質が向上すれば無學で無理解な花嫁を呼び迎へて折角造つた新家庭に嵐を呼び起し揚げ句の果て花嫁花婿が自暴自棄に陷るなどの悲劇が減つて行くだらうと喜ぶ人もある

圓滿なる人格は
男女兩性の結合によつて構成さる
誤られたる現代の夫婦生活
青山學院教授　左近義弼

氣短で癇癪持ちで聊かも膽玉の小さいのは日本人の通有性であるがこれは火山系をうけ地震などに脅かされるといふ關係もあるが誤られた夫婦生活の影響も亦少くない。凡そ人といふものは自然の原理からして男女兩性の結合によりて構成されるものである。それで圓滿なる人格も構成されるし人生の苦樂の十分はすべて此男女の性の問題に基因するものである然し多くの人が性問題といへば猥褻なもの汚れたものゝ樣に思ひなされ夫婦關係も又猥褻に見られてゐるが、此の見解は、つまり神の御靈を宿す人間本性を沒却した、いはゞ單なる動物性の見方で、このかの誤つた見解に日本人の氣質の弱點も根ざされてある、ポーロは人間の肉體は神の靈を宿す聖ち神靈の宮といつたが實に肉體はさう見るべきもので人間生活の出發點である、結婚生活即ち夫婦關係こそは、其の神靈の宮の奥の院ともいふべき至聖處にて、此の神の前に許され愛によつて結ばれた夫婦のみが本當な意味に『神の下僕』である。

而してこゝに於て初めて人生の眞意義をなすのであるが惡いな、性教育の施されてない我國では殆ど性問題は輕視され卑猥な事の樣に考へられ隨つて學校といふ學校も將來食ふ爲めにする職業は教へても此の本當な人間性を教ふる學校はないといふ有樣であるが一つの職業に從事する事ですら準備には相當の年月を要するにましてや人間といふ神の靈をやどし神の仕事をする夫婦になるに何等の用意があらうか、

子供の時代から充分性教育を施し、又神の傑作をなす處の結婚生活に於ては其の工場ともいふべき家庭へ這入るべきで氣が短く膽玉の小さい性質を帶ぶるといふも實に其の餘に大いた基因があるは明かである又氣候風土の關係により男女の結婚年齡等も異るが日本人では先づ男三十歲に女子二十五歲に於て初めて結婚資格が得られ夫婦年齡の差は四つがまづ理想で十以上の差異は趣味其他からして到底合致せず隨つて人生の眞意義を完くする事も出來ない樣である＝講演概要＝

若き妻の家出
府內本町三丁目二八雜貨商地藏本方圖書寫の妻なつ（二三）は家計不如意の爲め強度のヒステリー症に罹りて居たが十六日午後十一時過ぎ家人の隙に乘じ無斷家出し行方を晦ましたので本町署に捜索方を願出で目下心當り捜索中

左近氏講演
性問題の研究者である東京青山學院教授左近義弼氏の講演會は十六日午後二時半より旭町メソヂスト教會に於て開かれた聽衆の中には丹羽清次郎氏外十數名の男子も交つてゐたが多くは基督教信者の婦人連で約三四十名、同教會牧師の紹介で左近氏は當日の演題『婦人の義務』『子供の教育』といふ題下で約一時間半に亘る講演をし四時過ぎ閉會した

◇胡瓜加持執行　二十日は土用丑の日に付き府內旭町一丁目眞言宗鳳閣寺では例年の通り高祖弘法大師相傳諸病胡瓜加持を執行する由

◇女子體操教員養成　東京麹町區飯田町日本體育會體操學校女子部では四月目下高等科普通科の生徒募集中であるが同校卒業生は小學校專門科正教員無試驗檢定特權がある

女の歌へる
白　撰　集　光永稽子

この君のまことの前にわが心亂さる罪をいくつ重ねし
◇
あはれにも願ひ斥け火のいのち燃ゆるさまをばよそに見し人
◇
逢はぬ日になしつる君の惡行を知らぬはさびし知れば何とまし
◇
愁ひも又築き上げにし心なれや愛でたる日にも涙あふるゝ

家庭覺帳

濡物掛けの釘にペンキ濡れた濡物や布で作つた帽子のしめつた物を釘に掛けて置くと錆が着いて落ちなしにして仕舞ふ事がある。それで濡物を掛ける釘にメルペンキ（白が好い）か或はエナメかを引いて置くと好い。

對手の男は

府內南米倉町田村龍太郎方下女片山すま（二）が出產した嬰兒を股に挾んで窒息…高等法院第七號法廷で龍澤裁判長、渡邊、根本兩陪席判事千綿檢事係り…と云ふけれど大きな肥つた方なので二十三四に見ゆる、裁判長の問に對して聞き取れぬ程な…の死體は翌日午前五時下水溝に…だ處に置いて其處邊の土を蔽せて置いたのです」と俯目勝で答ゆる…「對手の男は見の秀一だと思ひま…す」…と聲を曇らすにする…問されたので、ハッと思つて氣付いた時はモウ何する事も出來なかつたのです……その男が兄と云ふ…延が出來ぬので二十一日に續行公判を開くこととし十二時三十分閉廷した

深川汽船株式會社を對手として三萬二千四百九十二圓の損害賠償の訴訟を提起した…にある…を支拂はざるので本訴に及ぶと云ふ

販賣人視察團

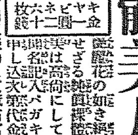
…日夜朝大門驛發列車にて出發二十一日朝鮮…城の筈である

近藤博士…

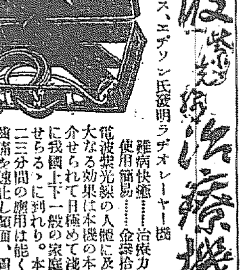
捨置けば人から笑はれる不思議に早く治る秘法有ハガキにて病名及び新聞名記入今東京府下淀橋町角筈東京小學校正門前通り 東京愉愛樂院へ申込めば無代進呈 斷然法無代進呈

貴金屬　時計　京城本町一　振替京城一七〇一九　電話三一　村木時計店

○スグ其日より月收百圓以上 ハキット儲かる案内書 手軽な副業で老人にも女にも出來る確實な日常の用品を製造販賣し需要が多く…最適の方法 小冊子に詳しく記す 東京小石川白山前町 白山商會

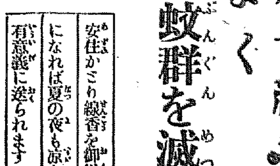
◇決して凡夫は見るべからず（俗悪品のニセモノあり御注意を乞ふ）艶麗なる裸體美人寫眞 分讓

キャビネ六枚一組金二圓 代金前金（切手代用一割増）小包料共金一圓四十錢 凡て高尙にして快感無比 申込は振替 東京麻布富士見町五 正文社

職業 日三圓 友榮商店


皇室御用品 米國電氣王トーマス、エヂソン氏發明ラヂオレーヤー器 電波治療機
難病快癒……治療力偉大 使用簡易……金參拾五圓
電波發光線の人體に及ぼす偉大なる効果は本機の本邦に紹介せられて日極めて淺きも既に我國上下一般の家庭に賞用せらるゝに到れり。本機は能く頭痛、齒痛を速止し顏面、胃、子宮等の痙攣を速治し、十數年來難治のリユーマチス、神經痛を根治し、大學病院及び專門の博士連により見放されたる脊髓病を僅々一週間にて快癒し、凡ゆる藥を用ひて効なき慢性の顏面腫物を十數日にて治癒せしめ多年慢性の胃腸病に使用して未だ曾て覺えざる卓効を顯はし肺病、神經衰弱、淋病、子宮病等に偉大の効果ありたる幾多の奇蹟的奏効の體狀多數あり◎肩痛、腰痛、便秘、わきが、たむし、火傷其他凡ゆる人體の病氣に卓効あるのみならず某眼醫學博士は本器を馬の骨軟症に五分間二回にて驚くべき治效を來たさしめしと云ふ。要するに家庭に本器一具を備ふる時は無病にして多幸なる生活を樂しむ事を得べし。貴下は即時本器の詳細なる說明書を要求されたし。
特約代理店 京城本町三丁目 窪田醫療器械舖 電話一八一九 振替京城四〇三
發賣元 東京本郷一の九電話小石川六二四 振替東京五二四七 ラヂオレーヤー商會
昨十七日掲載ラヂオレーヤー特價賣出廣告ノ末行『電話本局一八〇一九番』トセシハ誤リニテ『一八一九番』ナリ

金鶴石鹼
▲人の毛なれば五分間で取る藥 ▲餘分の毛が取れ美しき肌となる
毛深き方は
塗れば五分間で剃刀でそつたより美しく顏も手足も毛が無くなる塗ればいやらしい濃い毛でも次第に目に見へて薄くなる最新發見毛生止藥をハガキ申込次第通知す
東京淀橋柏木八四 池田はな子

忠北清州椒井の靈泉
李王家 總督府 御用
天然サイダー 天然炭酸水
●五百年來の靈泉にして夏季朝鮮人の百里の道を遠しとせず服用し、特に李朝四代の世宗王及び七代の世祖王に於かせられても態々駕を枉げて此の靈泉を賞用せられたる等歷史上著名の藥効ある靈泉を最新式の機械により瓶詰としたるものにして數あるサイダー炭酸水中卓越せる品質と天然の藥効とは決して他の追從を許さゝる品是非一本の御試用を＝（卸小賣致します）
中央試驗所に於ても前後九年に亘る試驗の結果其卓越せる品質を認められたる品
天然サイダー 天然炭酸水 發賣元 京城太平通り 合資會社 京日代理部 電話本局長 六〇九番 二七〇四八番 振替京城三〇〇番



登錄商標
薰煙一縷よく蚊群を滅す
安住かとり線香を御用ひになれば夏の夜も涼しく有意義に送られます
安住かとり線香
全國の藥舖荒物店にて販賣す
直線形及渦卷形 直劇形へ景品添付
猪印のかとり粉本舖 大阪 安住大藥房

整腸　ビオフエルミン　消化
ビオフエルミン中に含む乳酸菌の腸內腐敗制止作用はよく腸疾患の治療と豫防のために卓越せる治効を示し、整腸保健を期し得
ビオフエルミン中に含む糖化菌の腸內澱粉糖化作用は殊に澱粉攝取に富める本邦人の消化保健のために優秀なる効果を奏す
粉末及錠劑あり 知名藥店に販賣す
製造元 神戸衛生實驗所 神戸市二宮町
發賣元 武田長兵衛商店 大阪市道修町
（154）

兄の秀一だと思ひます
と顔を差俯向けた
嬰子殺片山ます子の公判

……げ込んだと云ふ事件は讀者の耳に新なる處であるが該事件は第一審の判決懲役一年六ケ月の言渡に不服を申立てたので十七日午前十一時半から覆審の審理に移る、スマは藍色の浴衣に淡紅色の古びたる帶を締め、モスの紫色の襟かけをしてゐる［illegible］十九……職の如く住所氏名等の訊問があり事實……

『朝鮮に渡つたのが三月初めです田村さんの處には三月二十九日に行きました…四月三日の午後八時頃男の兒を分娩しました處が泣かない内に大腿部に挾んで殺しました…ハイ後産もありました…子供と……

間にすまは默つてゐるので『……で徒に拘る譯がないから相手の男を正直に申立てた方がお前の爲に宜いと思ふが』と問ふ……同情ある訊問に

『何度關係したか、亦何故男を……しなかつたか』と問はれて『七月に二回丈け關係しました、初めの時は私が寢入つてゐる中に……

……しなかつたので兒であることを知りませんでした……月經は八月からありませんでした』……と其の後を一部始終申立てた、が辯護士の小川、濱田兩氏が事故の……

深川汽船を訴ふ

京城本町二丁目五一、株式會社朝鮮實業銀行は釜山、後藤兩辯護士を代理として佐賀縣佐賀市道祖元町……川支店の債務に對して同會社は責任を負ふことになつて居るに拘らず其の各商店に渡した證券に對して責任を負はず、言を左右に托して其……

……府內公設市場販賣人四十餘名は食料品研究の爲め元山水産品評會へ……を組織し府吏員二名引率の下に十八日……

元山水産品評會へ

……同會議士……技師……氏は目下欧米へ……十六日午後一時逝去した（東京電話）

愛欲の惱み

連子をして再嫁した若い女性
離別を請ふて許されず　連子を他に預くるか
金山の實子殺し

若い女性が性に生きようとして懊惱し苦闘した結果色々な恐ろしい思はぬ罪を犯すことは世間に幾らもある事實であるが、此所にまた戰慄すべき實子殺しの物語りがある。金小鸞といふ女は當年取つて二十四歳であるが、五年前花も恥ぢらふ十九歳の春或る人があつて李在錫と結婚した、そして二人の愛の結晶として玉のやうな男の子を産んだ、平和な家庭は更に溫みを増した、然るに數奇な運命の神は其の夫李在錫を此の世から奪つた若い小鸞はされたやうな暗い心持で燈火を消した、今から丁度三年前に世話する人があつて金海郡古今面屋龍……

里なる朴某の許に再嫁した、けれども連子ある小鸞は常に肩身狭い思ひがして平素家庭の風波も兎角缺け勝ちであつた、去る五月の中頃金小鸞は姑との間に連子のことから遂に不和を生じた、さらでだに心苦しく思つて居た小鸞に苦悶の日が續いた、それは我が子に對する愛と自己の性に對する愛慾の戰であつた小鸞も始めは我が子の愛に絆されて離婚を許つたことが度々であつたが、それも許されず姑の意見にも從へねて自分が離婚するか或は連子を他に預くるか二途の一を選ばねばならぬことになつた途方に暮れた小鸞は去月十四日連子を伴つて家出した、

けれども途中古今面冠山里龍に至つた時彼女は漸く思ひ迷つて自分が離婚するよりも斷然連子を殺して了はうと恐ろしい決心をした、そして同所から踵を返して歸途に就いた、彼女は幼兒を背負つたまゝ同面牛頭里山中に分け入つた、何も知らずに嬉々と笑んで居る幼兒を膝の上に抱いて自分の縫つて居た腰紐を解き惡魔が魅入つた彼女は突然之を幼兒の口に押し込みその上片手で鼻腔を塞いだ、戯ひ幼兒が何條以て堪らう遂に其の手に弱い命は絶たれてしまつた、そして女は金山警察署のほの暗い留置場に繫がれて取調べを受けてゐる

溢るゝ水

溢るゝ水（きのふ午前九時鷺島にて）

不安に脅えて
豪雨の中に夜を徹す
龍山署では非常召集を行ひ義勇消防隊と
協力して徹宵警戒す

十五日夜來管内地方の霖雨は十六日夕刻となつて漢江水位増水の兆あるので所轄龍山署は深更十時三十分非常召集を行ひ三隊に分け最も低所たる東部二村洞西部二村洞麻浦一帶を警戒すると相和して龍山義勇消防隊の一部は元町四丁目附近の警戒に出動したが同十一時增水十五尺に達し濁水は益々氾濫し警官は孔德となつて咽中は警戒し不安裡に徹夜したが十七日午前五時に二十八尺八寸の大洪水となり麻浦元町四丁目西水庫部浸水家屋續出し舊龍山一帶は旭川の逆流と共に不安に襲はれつゝ

江岸の被害

あり（午前十時迄）

十七日午前十時まで江岸各部落の被害は大略左の様である

元町四丁目　床上浸水十二戸床下約百戸

麻浦　孔德里敦南道路上に浸水し電車不通、床上浸水百四十一戸床下三十六戸

漢江通　床上一戸床下数戸西氷庫、正午までに正確なる報告がなかつたが今朝元山より歸來した者の實見に依ると『西氷庫部落下二分の一に浸水し路上を船で往來して居た』と云ふので豫想外の被害であらう其他漢江中流各部落に浸水家屋あり水田は一面の泥海となつて居る

新龍山　旭川逆流の爲め舊龍山驛より舊龍山方面行路上に滿水し殘橋下は水深六尺に達し交通杜絶して居る、

斯して六時頃最高度に達した洪水は雨の霽れたので徐々に減水の兆を示し午前九時八寸を減じ爾後一時間毎に約……を減じつゝある

以上の被害はないであらうが尚漢江の水位は四寸を減水してゐるので或はこれ以上の被害はないであらうが尚漢江の水が餘りに濁つて居るので或は降り續きはしないかと某觀測者は憂慮してゐる

避難準備

龍山署では府と打合はせ一朝洪水の場合は新龍山住民は同小學校に、及び舊龍山方面は同小學校麻浦方面は公立普通學校に避難者を收容する段取にして居るが麻浦在の約三十戸避難者を始め何れも已を使つて逃げたので未だ一人も收容しない且つ警察、府消防隊では多數の船を用意し何時でも出動し得る方法を講じて居る

中浪橋押流さる
府内四署の被害狀況

西大門署管内を流す如き十五日夜來の霖雨は十七日朝に至り漸く霽れ府民をして稍安堵の胸を撫で下しめたが其筋に達した各地よりの水害狀況に依れば未だ警戒を許さず高陽楊州二郡の境界にある中浪橋は十六日午後より増水し橋上四尺三寸となり交通杜絶した爲め午後十一時より部民を狩出し小舟一艘を設へて漸く渡船するを得、

又漢江下流の水位は十七日午前六時増水二十二尺に達し同八時には上岩里附近は増水二十六尺に、水色際の下方沿水田約三町歩餘畑二町歩浸水したけれど家屋には浸水せず尚ほ五六尺増水する時は蘭芝島に浸水する見込であるから駐在所員は部民と協力一致して附近一帶を警戒中であると

東宮農業爭議に
深く研究遊さる
北海道拓殖の前途あを語らせ給ふ

東宮殿下には十六日午前六時四十分旭川を御出發遊ばされた殿下には車窓より大雪平野を御遠望北海道拓殖の前途あることを語らせらる宮尾長官は北海道の拓殖事業に就き種々言上せるが殿下には近來小作爭議の頻發するを御軫念あり昨日は西旭川の行啓の御途に就き種々御下問あらせられ其の程度に就き種々御下問あらせられ……した

機關方轢死す

十六日……義……東條……本線……において……の北……三十七……機關手……（大阪電話）

……たが農業爭議に對しては深く御研究あり宮尾長官は謹みて……げた

呱々の聲を擧げた
京城勞働組合
日本勞働總同盟
嚴肅に法被姿、詰襟、麻服の組合員が
鈴木會長と堅い握手

日本の一種整然たる階級制度の下に力強い歩調で進んで來た勞働運動は遂に朝鮮の安眠せる勞働者の中にも侵入して來た。十六日午後二時半府內日之出町なる有明樓の門前には日本勞働總同盟京城勞働組合の大旗が立てられ集まるもの六十餘名、敢然京城勞働組合が呱々の聲を揚げて發會式を爲し同時に一同は鈴木文治氏を擁して此日本勞働總同盟に加入する入會式をも兼ねることに成つた。開會は十二時と定められたが一時になつても二時になつても充分に會衆の顏が揃はぬ習慣を打破し一大革命とも見られる勞働運動組合としては先づ斯様な處から改良部と云ふ皮肉な譏もあつたが遂に二時半に至つて開會、組合幹事內山政二氏は會衆の諸君に此の喜びの日を迎へましたに止め直に日本勞働總同盟の入會式に移りますと鈴木文治氏は大要左の如き挨拶及び方法を以て入會式を擧した。

『日本勞働總同盟は友愛會と云ふことに成つてゐる。先づ會の三綱領の綱領を讀み上げ、充分に説明した後で會長である私と新會員と握手をすることに成つてゐるので本日も其の例に依つて唯今より入會式を致します。』此の時一同は鈴木氏の言に依り立つて嚴肅に入會式が行はれることになつた。法被姿もあれば詰襟の麻服もある、又は開襟の浴衣に後からと彼等の服裝は多種多樣であつたが、其の中で入會式は何の支障もなく至極順調に進行して行つた。

『始めて入會された諸君は未だ總同盟の運動方法や會の綱領に就いて充分御存知無いと思ふが、吾々の處には機關雜誌もあることであるから次第に諸君の御理解も時と共に深められて行くことであらう抑々日本勞働總同盟と云ふのは日本全國に亘り各種勞働者の總同盟で、昨年の友愛會大會に於て友愛

會を此の名に變更することに決定したのである。以來異常な發展を爲し現在では會員の數も四萬人に達し今日では全國勞働者の總元締の觀を爲して居るのである。さうして會員一同は日本勞働者の地位を向上させやうと努力してゐるのである。今日國家社會は誰の力で發達し、持續されてゐるかと云へば吾々勞働者の力に依ること多大である又吾々無しには社會は寸刻も保たれない斯樣に勞働者の力を必要とする社會が何故に勞働者を尊重しないか、否普通並にも認められては居らぬではないか。幾千幾百年の永い時の習はしが吾等を斯くの如き狀態に置いて顧みないのである。又吾等勞働者の中にさへも自身の誤られた社會的待遇に氣づかないでゐる。吾々は覺醒しなければならぬ、さうして吾々の向上を最も早くするものは團結である、五十でも百でも團結をして働く時は世の中も認めてくれるのである。

英國の如きは勞働者の中から七十餘名の代議士を出してゐる、勞働者の中から一國の政治に關與して居るのであらうとまで云はれてゐる。斯くの如く一國の柱と成り國の中心となる者は現實にいて居る勞働者の中から生み、その人々を以つて社會を作るが至當な事で現在日本の如く一種の蕨入輩に勢力を握られてゐる間は誤つてゐると云はなければならぬ。吾人は牛や馬とは異ふ、只働いてゐることばかりが能では無い眞の人間として本分を盡く眞の人間としての待遇を社會に要求する充分の權利が有る、若し吾々を人類として待遇しない者は人類を冒瀆する者として吾々の敵である。組合は此の問題を解決するものであると思ふ。私も亦一生涯を此の問題のために惜しまぬ者である』

と語を切つて、三綱領の綱領を讀み上げ、説明し。

『諸君は朝鮮に於ける第一に此の組合を組織した人々で有る故に充分の責任も有る、今後如何なる困難が起るか、吾々の運動は決して容易な仕事では無いことを知つて置いて貰はねばならぬ。本來なれば血を啜り合ふて誓ふべき男と男との誓約であるが』と語りながら堅い握手を交しながら入會式を終へ後一同懇談に移つた。

勞働問題
講演會
鍾路會館で

十六日發會式を擧げた日本勞働總同盟京城支部では會長鈴木文治氏の來城を機とし今十八日午後七時から鍾路靑年會館で勞働問題講演會を催す講演題は未定であるが府內在住の內鮮勞働者は擧つて傍聽に出掛けるさうである

商議聯合會の異彩
伊藤痴遊やら鑽聲やら
慾張爺やら代議士やら
議場の鳥瞰圖

十七日の商業會議所聯合會に出席した連中は何れも一騎當千の雄辯家揃ひで何れも火の出るやうにシヤベリ立てたが中でも平壤の福島君、京城の志岐君大邱君などが異彩を放つて見えた、大村君は稍もすれば抽象的議論に走らんとする議場と機を失はずに現實的立場に引戻す所は氏の容貌と……じやうに伊藤痴遊そつくりだつた。之も京城の渡邊定一郎君山のやうな軀から破鐘のやうな聲を出して『總督府のやり方を攻擊する』『總督府には役人が多すぎる之を減らせば移入税の撤廢なんか朝飯前だ、ね！田中君』などやるので本邦の田中商工課長『役人の多いか足りないか……

親子三人相抱いて
玄海に投身す
十六日夜連絡船高麗丸から
遺書なく原因不明

十六日夜釜山出帆下關に向へる連絡船高麗丸二等船客自稱慶北星州郡居住申聖徽（三）妻みせ（二）長女百合子（一）の親子三人は十七日午前二時頃船室を抜け出し相抱き合ひて投身したが遺留品としてバスケツト、トランク各一個あるのみで遺書等もなく原因は不明である（下關電報）

「どうも僕にはわからんよ」と苦笑して居た。渡邊君は更に『役人に遠慮するには大勢で行く方が利き目があるが、僕なんか議論は下手だが之でも有力者だからね、僕が委員に入ると有効だよ』成る程あの體格では有力な迫力ひない。……であつたが多く言ひて何も云はずで抽象的の言論のみ多い事、議政會の代議士そつくりであつた、假令ば……

高砂結婚相談所が出來た
傍ら婦人の法律相談も聞く

價値ある生活を營み圓滿圓滿な生活を遂るには何うしても夫婦が相倚り相助け合ふ自然の天則に從はねばならない云ふ迄もなくそれは結婚に依り成立するもので人生の最大要件である府內大和町二の一七番地に居住する山口政枝（さ）と云ふ婦人が今度該會に仕に高砂結婚相談所と云ふ看板を掲げ一般獨身者の相談に應じその傍ら民事訴訟等も無料で取扱ふべく本町署に出願を提出し許可申請中である

要塞撮影嫌疑
晴れて放免

マツキンレー要塞附近の内部を撮影したといふ嫌疑で日本人二名逮捕されたが證據不充分で放免された（マニラ電報）

第一艦隊
觀覽者殺到す

十六、七の兩日は第一艦隊旗艦長門以下驅逐艦に至る迄一般觀覽を許可したが十六日は日曜日ではあるし晴天で餘り暑くもなく觀覽に絶好の日和で本社大邱支局の主催の觀艦艦隊八百餘名を始め京城慶尚北道光州島等の方面の觀覽者は殺到し鎮海汽船會社は發動機船三隻にて觀艦者の輸送に從事して居るが猶ほ不足を感じて居る狀況で棧橋附近は時ならぬ盛況を呈して居る（馬山）

艦隊觀覽團
鎮海に向ふ

大邱支局主催の第一艦隊觀覽團一行八……

七回放火した娘

忠淸南道舒川郡鍾川面楊陽里村金淑和方金氏（こと）と云ふ少女は今月九日夕方自宅に於て炊事に從事中に燃え盛つて居る松薪木を取つて隣家の鄭禹三方の藁葺便所に放火したが直に他に發見せられて消し止めた、所が更に其の翌日早朝自宅に於て炊事中火の氣のある藁穀を取つて自宅の柴堆に放火したが之も家人に發見されて消し止めたが同人は之に興味を感じ……

らくして後隣家李學洙方へ行つ……

百餘名は十六日午前十時馬山に着し二隻の發動機船五隻に分乘し鎮海へ向つた一行元氣旺盛である（大邱電報）

野球競技取締令を
近く警視廳が公布する
職業野球團は興行物扱ひ

最近學生の野球熱は熾烈を極め殊に近く野球競技が行はれ外國野球團の渡來に際しては入場料を徴する爲め弊害が起り保安警察でも相當の注意と研究を怠らず近く野球競技取締令を出す筈であるが興行的傾向があると云ふので警視廳は興行物取締令の範圍に入れるか否かは議論だらう『野球運動は何れの方面から見ても結構な運動だが之から米國のやうに職業野球團が出來れば之れを普通興行物と同視して取締る必要が起らうと思ふ然しながら學生團が外國の學生野球團を招聘して競技を行ふ事は多少の弊害も認めるが嚴格の取締は避けて此方で支辨するとなれば入場料をとるのも仕方はあるまい今秋米國から職業野球團が來ると云ふが之は無論興行物として取扱ふやうにならう何れにしても早晩野球取締規則とも云ふべきものを公布する』と（東京電報）

立教軍快捷す

八對七で釜山軍敗る

立教大學對全釜山軍の野球試合は十六日午後一時より大正公園にて立教の先攻により開始せられた此觀衆五千既に定刻前に押掛け兩軍火花を散らし妙技を盡して相譲らず彼二點我三點と大接戰を呈し九回に至り各七點を得て同點となり更に十回にて立教軍最後貴軍なる一點を得られ八對七にて全釜山軍は恨を呑んで惜しくも敗れた（釜山）

八月の湯

十五日以來の霖雨に漢江の出水の水位が十七日午前六時に二十八尺八寸に及んだが記録によつて見ると洪水と云ふ程ではない▲大正四年の七月二十五日に二十八尺、大正五年六月十六日には三十尺出て居る▲六年には毎年の霖雨期より遅れて九月五日に二十四尺、七年八月十七日三十二尺、八年七月日に三十一尺四寸、九年は七月九日に例の大洪水で三十五尺五寸、同十年八月二日三十三尺六寸、十一年は下つて二十二尺である▲大正四年から本年迄八ケ年の中に三十尺以上が五回もある譯だから本年の出水はそれ程驚く程でない

けふのメモ　（十八日）

火曜日▲丁亥▲佛滅▲陰曆五月二十四日▲英皇室をウヰンザル家と呼ばる

▲大塚講話會（午前八時三阪校、十時元町校、午後一時龍山校

大塚講話會
府廳主催で

東京高等師範學校大塚講話會は各地にて好評を博して居るが京城府主催で左のプログラムに依り講演會を開く筈

十八日	午前八時より	三坂小學校
同	十時より	元町小學校
同	午後一時より	龍山小學校
十九日	午前八時より	南大門小學校
同	十時より	鍾路小學校
同	午後一時より	櫻井小學校

高商の講演會

京城高等商業學校では辯論部主催の下に十九日午前十時から同校講堂に於て目下朝鮮夏季大學講演中の福田德三博士を聘し經濟學に關する徹底的講演を乞ふ筈であるが一般の來聽をも歡迎すと、

『爭覺は不生産的なもので我々は之で國家物質の幾性を拂つた』……が國には實に多大の犧牲を拂つた、彼の日清、日露の二大戰役には……なんて云ふ調子だ、聽いて居ると思はず『ヒヤ〳〵』とヤカシ度くなる、議長席から眼鏡越しにじろ〳〵議場内を見まはして居る鈴木君はクリスマスカロルの主人公スクルージがカウンターの後に笑つたやうな顏であつたが強慾漢のスクルージには見られない愛嬌を齎し落着いた立派な議長振りは美濃部會頭の補佐役として申分なかつた

……で火事よく〳〵と大聲に叫びながら消火に從事し之亦直に消し止めることが出來た其の後同日午後四時頃までの間に自宅及び裵英特方に放火すること前後七回放火したが何れも大事に至らずして消し止めたが其筋に捕はれ目下取調べ中である

理想的強壯劑　說明書進呈

精力素

牛乳の二十六倍鷄卵の十九倍の健康素を含有す

日補之を用ゆれば體質根本より改造せられ如何なる虛弱者も無病強健となる

全國藥店に有　一日僅に四錢のみ

發賣元　東京市芝公園十四號　國民體力改造同志會

經濟界の栞り
鮮滿株式年鑑

我社に一般經濟界の要求に應じて朝鮮及滿洲の事業成績を廣く蒐集し『鮮滿株式年鑑』を發行せんとす、銀行家、資本家、企業家、會社、株式仲買店、株式取扱者等苟くも經濟界に活躍せんとするものに取りては必須の參考資料として必ず座右に一本を備へざるべからず

京城日報社內
鮮滿株式年鑑編纂部

豫約募集

製本	菊版クロース
頁數	五百ページ
通約價	一部金五圓
豫約定價	一部金四圓
申込期日	來る九月卅日
申込所（振替京城三〇〇番）	本社內代理部

第二回決算報告

大正十一年五月三十一日現在

貸借對照表（借方）

未拂込株金	四五〇，〇〇〇．〇〇
當座預金	七六，九四七．〇〇
商品	一，三〇〇．〇〇
假拂金	五，四〇九．六二
貸金	一，八六〇．六一
先勘定	五〇二．八〇
現金	三二，〇七二．〇八
合計	五六八，〇九二．一一

（貸方）

株金	六〇〇，〇〇〇．〇〇
法定積立金	三，五〇〇．〇〇
準備積立金	三，五〇〇．〇〇
買先勘定	八，四四一．四〇
割引手形	一〇，〇〇〇．〇〇
前期繰越金	七，四〇三．七六
當期純益金	三六，二一六．〇四
合計	五六八，〇九二．一一

右之通り候也
大正十一年七月
内外絹布株式會社

第一回決算報告

大正十一年五月三十一日現在

貸借對照表（借方）

未拂込株金	六〇〇，〇〇〇．〇〇
當座預金	一三，〇〇七．八〇
商品	四六，二六八．〇四
貸金	一，八〇七．三五
先勘定	一，三五〇．三〇
未決濟	五，〇八〇．〇五
現金	一，〇〇〇．〇〇
假拂金	二，七八七．一〇
前期繰越	三，二〇三．九〇
合計	一，二二〇，二〇三．九〇

（貸方）

株金	一，〇〇〇，〇〇〇．〇〇
買先勘定	九八，七六八．一四
當期純益金	一一，四三五．七〇
合計	一，二二〇，二〇三．九〇

右ノ通リ候也
大正十一年七月
義濟綿布株式會社

金剛飴　不老長生　松の音入

天候を利用して　七月の　秋の京染

高等京染新案見本　尹的模様圖案　京城本町三丁目（京劇裏通）

柄目ん染　ならぎや

電話本局三、〇六八番　振替京城五八三番　地方注文の渠迷早仕り候（内地人店員募集）

御引立を願ひ致します

強胃消化錠　マーゲン　大阪　鹿島藥房

金もうけ

不景氣恐るゝに足らず茲に雜誌（繁昌世界）あり本誌は事業界の羅針盤にして大小資本を以て讀めば直ちに着手し得る金儲法を毎號掲載す空手空拳以て巨萬の富を得んと欲する者及び自己の營業を益々繁昌せしめ大成功せんと欲する者は直ちに一讀せよ見本一部十五錢一年分一圓七十錢

東京赤坂見附小學校前　繁昌社

無代進呈　込めず端書で申込め

新券　運次第　八月くじ

六十四回　一千圓當り　八四十錢
六十一回　二千圓當り　七九十錢
七十一回　三千圓當り　八三十錢
七十二回　五百圓當り　八二十錢

と　八十五回五千圓　附　七月廿日賣出　一圓

○○○古振替大阪七六六八番　電話本局八〇五番
毎月發行一ケ年四十錢　一冊金二錢

大阪市東區安土町堺筋　小尾兩替店

簡易　金一圓　御注文に應じ

住友精製型銅　九九、七五%
住友電氣分銅　九九、九五%
右多少ニ不拘御注文被成下度候
大阪市東區北濱五丁目
住友合資會社　製銅販賣店

特別廣告
眞正フオード自動車部分品
右三割乃至五割方値下本日ヨリ實行候條此段廣告候也
新發行赤表紙定價表御入用ノ際ハ下記ヘ御申越被下度候
日本朝鮮滿洲及臺灣一手販賣元　フオード自動車會社代理店
朝鮮京城　セール、フレザー株式會社

新築落成
電話開通

京城府本町四丁目（電車終點）
三好野
電話本局　一八四六番

出版案內

朝鮮風俗集	定價三圓八十錢　送料十五錢
朝鮮の匂ひ	定價二圓五十錢　送料八錢
朝鮮の奇談と傳說	定價一圓五十錢　送料六錢
朝鮮俚諺集物語	定價一圓九十錢　送料八錢
朝鮮官公署　所在地名管轄區域	定價三十錢　送料二錢

京城本町二丁目　ウツボヤ書籍店　振替二二三

社會奉仕　五千臺限　定價の半額一臺金十九圓也

▲博士、大家の責任證明付▼
紫光線電波治療器
エツキスレーヤー
最新式高周波電波應用

（附屬要具一式付）

世界の偉人エヂソン博士の發明中の紫光線治療器は物理療法中の最も新しき高周波電流應用にて其の效果は實に偉大なるものあり……

▲本器の作用
▲奏効保險付
▲絶對責任
▲特價提供

……

東京市淺草區瓦町二十八番地（川操通角）
內外商事株式會社電療器部
（電話淺草四九一七番・振替東京一五四一〇番）

猫遊軒伯知講演
安中草三郎　第三十九回

黒澤の礦

弟「エ、親分の働きることなら火の中へでも水の中へでも飛び込みやす此の頃は好い塩が掛られねえんで難儀一杯飲む事も出来ましねえ、親分何か儲け仕事がありますかえ　九「半助は何をして居る　弟「半助は絹繝でヤケ酒を喰つてブウ／＼云つて居やす　九「能く飲む奴だなア、外ぢやねえが今度は少し風變りの仕事だから確かりやつて呉れよ、こりやア一寸際の握りだ　弟「親分こんなに聞いちやア濟まねえな、仕事てえのは女郎ですかえ　九「人間を爲と心得て居る、斯々云々と伊香保街道の悪澤と云ふ所は山で谷間見たやうな所で淋しい處ですが、其處へ半三郎を誘ひ出して殺して呉れと云ひ含め

く、彼れが無殘な最後を遂げやうとは誰にも知らなんだ、世に悔悟兄弟程不便なものはねえの、それは扨り　と與に誰か來て居るやうだが何處のお方だえ　瀧「今歸さりと思つて居たのですよ、あのお方は御助さんの元の御主人で斯々云ふ譯で來て居るのでござんすから、兄さん一寸逢つて下さいな」と云ひながらお瀧は奥へ入つて　瀧「モシ旦那樣、貴方にはまだシミジミとお詫もいたしませんが、あの人が、來て居りますのは私の實の兄でございます、越後の方へ參つて居りまして今度高崎へ

歸つて來たのでございます、折から良人が殺されたといふ事を聞いて見舞に來て呉れたのでございますが、貴方一寸お逢ひなすつて下さいませんか　半「オヽ左樣か」　九「これは旦那、お初にお目に掛りやす、俺は九兵衛と申す無調法者でござえんす、不思議なる縁で只つた一人の妹が御助どんに縁付きましたが俺は御助より年は下でもあり分別盛りの人間でござえんすから、何事も兄と頼み力に思つて居りましたが、聞けば昨日御助が仇の道連に殺されたと云ふ話し、實に片腕を捥がれたやうに落膽しました、これも前世の約束でござんせう、マア其んなこと言つて諦めるより外はございませんが、承はれば貴方は御助の舊主人とやら、左れば此後共に何分お瀧を御助同樣に力になつておやんなすつて下さいまし　半「アヽこれは／＼聞いて居つたが瀧の兄といふのはお前さんかえ、俺は稲川半三郎と申す喰詰浪人、是迄永らく御助夫婦の世話になつて有難う存じます、お前さんも御助が不時の災難を聞いて落膽したらう、俺も何の仇をなすつたら

御助を殺して奪ひ取つたる短刀と自分の匕首を腹心の悪兒二人に渡し、自分は何喰はぬ顔をして水澤の御飯屋へ參りますと、豫て打合せてあること故お瀧は裏へ御用し　瀧「オヤ兄さん、能く入らつしやいましたね」　九「俺ア今日高崎で聞いたが、此方の御助が殺されたさうだね、人に怨みを受けるやうな人間ぢやアねえが何うして殺されたか少しは心當りがあるかえ」　お瀧は眼に唐辛子の水を附けて涙を搬りながら　瀧「兄さん聞いて下さい、世の中に私ほど因果な者はございません、堅氣な夫を持つてヤレ嬉しやと思ふ間もなく夫が無殘な最後、是からどうして此世を立て行かうと思案に暮れて居る處でござんす、何うぞ兄さん、御助さんの仇敵が知れたら私も女ながら一太刀恨みますから、助太刀をして下さいよ　九「騒ぐにやア及ばねえ、天道樣は御照覧す、誰ら隠れても何時か下手人が顯れるに違ひねえ俺も宜い親類をもつて頼りに思つて居た甲斐もな

皮膚科 外科 専門 扇田醫院　京城本町通二丁目　電話二三八八

アンチモニー製品　御西 安心堂　京城本町四ノ二四

義太夫界

▲梅若も太棹の豪妓では古株になつたが顔の若い故か相變らず若々しく見える、[illegible]稽古に勤しむと云ふに至つては感心を吐く、地味だが老巧だ▲三味では矢張り防五郎が目立つてゐるが筋が好いと云ふだけで未だ若い、修業時代だが現状で行つたら上達は疑ひなからう▲太棹の豪妓で名を知られた高砂の嬢助、愛次、三福、小吉などは何れも丸燗を結つて目出度く納まつてゐるがこの人達も夫々前途に希望を嘱されながら[illegible]界を去つたのだから[illegible]▲[illegible]大八は新時代[illegible]

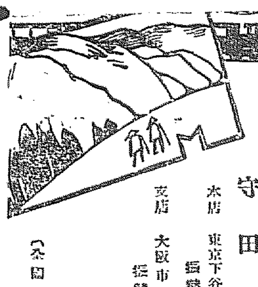
[illegible]人の成太郎屋、折合の衣を纏めたものださうだが面白い事を始めたもの山口老も大分無聊れがして來たやうだが三味線は三度の飯より大好きと云ふから先づ一生の道樂だらう

聴き方

▲郵便局が無くなる方法により貯金の便宜に努めらるゝ其の勞は多とせねばならぬが郵便所が今日預金者を厄介視するのは甚だ實心に堪えぬ殊に元町二丁目の郵便所の如きは言語道斷で横柄な手數を掛んだ上客に對する言語も極めて粗暴なもので[illegible]後二時以後も三時以後も[illegible]月十一日から[illegible]後は午後三時まで[illegible]敢て郵便局長に[illegible]（名誉生）▲元町二丁目郵便所に對する批難の投書は此外にも數通參つてゐますが大同小異ですから省略し関係者の反省を希望します（係）▲自宅で本紙講讀[illegible]三合讃お賣り下さる方はありませんか（市内若子）▲古藤持参[illegible]二文錢一個でよし下記へお通知下さい）龍山漢江通十一番官舎有吉方森本）▲あみ子樣へ私は一昨年[illegible]で三歳の兒を失ひ淋しく暮して居ます[illegible]（小兒好）▲[illegible]お知らせ下さい[illegible]お通知あれ（宮崎）

關釜連絡船

釜山發　午前六、八、四〇分　午後三〇分
十八日　朝、徳壽丸　夕、高麗丸
十九日　晝、昌慶丸　夕、新羅丸
二十日　朝、景福丸　夕、高麗丸



何よりの

必要な夏のクスリは消化ー殺菌ー藥効の三大特長を完備した代表的懐中藥

寶丹

殊に夏の悪疫豫防には寶丹の御常備が安全第一

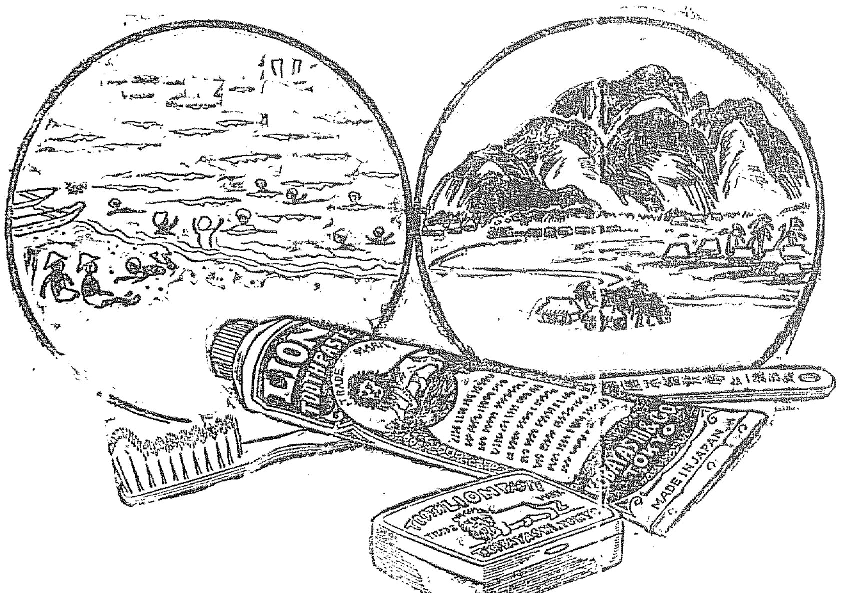
何と言つても夏は寶丹

何と言つても夏の懐中藥は寶丹である。と言ふ事は一般の定評であります。寶丹は單に一時口中を涼しゅうする外何の藥効もない清涼劑とは異り、消化力、殺菌力、鎮静的力の三大特長を有し數種の貴重藥品が配劑されて居りますから一度のめば頭痛や氣欝を散じ精神を爽快ならしめ又過飲過食寢冷か基で胃腸を害したり徴菌の作用で吐瀉腹痛を催した場合も強度な殺菌力と消化器障害を緩和する健胃整腸の薬効により夏期の悪疫其他重病と變ぜぬ中完全に豫防が出來る何と言つても代表的夏の懐中薬ですから避暑旅行や家庭の常備薬として片時も缺す事が出來ませぬ。

主効　◎氣付、清消◎中暑日射病◎食傷、水傷◎寢冷、吐瀉◎消化不良◎下痢、腹痛◎船車酒の酔◎頭痛、眩暈◎悪疫豫防

定價　一金廿錢、金卅錢、金五十錢　一金壹圓、金貳圓、　▽金五十錢以上に寶丹匙添附

守田治兵衛
本店　東京下谷池之端仲町廿七番地　振替東京二九八五番
支店　大阪市東區平野町一ノ四　振替大阪五七七三九
（全國各地藥店にあり）



避暑にも
旅行にも
ライオン煉歯磨
チューブ入
ニッケル罐入

ライオン歯磨本舗 株式會社 小林商店

(1448—II)

順風に帆かけて
味の素
味の素の需要は進む！進む！！
龍を現代の社會に享け斷じて他の追從を許さぬ所以は美味、經濟、重寶の三徳を備へて近代的文化生活の要求にピタリ適て居るからであります

東京 大阪 名古屋 7—D

…振したる際小暴…傷害の大修繕又は負傷…左の如く團に向け一行は十五日午後…足輕の修理工事に休業、十五日第十一時二十五分發列車にて撫順に向…目を打ちたるが朝來降り續雨あけ出發したり

内地財界は今尚警戒

現内閣は朝鮮を諒解す 鈴木東拓支店長談

内地金融市場最近の狀態は幾分金融緩慢の狀態を呈し來りたるが如きも各銀行當事者は依然警戒氣分を去らず而して金融逼迫を告げつゝあり此點になると朝鮮の方が未だ幾分増しにあらざるか現狀は惡くない際であり而して現内閣は内地に於ても餘り評判は惡くない支那局長であつた水野内相赤池拓殖局長は朝鮮總督府の如く朝鮮と種々の關係あつた人許りで大體に於て朝鮮を諒解し朝鮮に好意を以て居る人が多い樣だから朝鮮の爲めには好都合であらうと云々

京取市場受渡高

今十七日京取市場受渡高は株數三千百六十枚金額十五萬六千四百九十圓にして前週に對し株數に於て三百五十枚金額に於て二萬三千七百圓の増加を見たり其の受渡株及金額を銘柄別に示せば左の如し

銘柄	株數	金額
京取	一、六七〇	二三、五八〇
京信	二〇〇	一、一三〇
同新	六一〇	一、二八〇
鮮銀	五〇	四、…
同新	一五〇	三、一五〇
殖銀	一〇〇	五、〇〇〇
大新	二〇〇	一、五六〇
實銀	一〇〇	一、三〇〇
釜商新	一〇〇	一、七〇〇
電興	九〇	九八〇
殖鐵	四〇	一、三五〇
鮮土	五〇	…
合計	三、一六〇	一五六、四九〇

京城勞銀強含

朝鮮土木建築協會調査に係る七月中旬の京城各種勞働賃銀は左表に示す如くなるが工事閑散なるだけに各種共一般に強含み狀態を示せり

種別	賃銀
内地人大工	四圓一四錢
朝鮮人同	二、一〇
内地人左官	四、五七
朝鮮人同	三、〇〇
内地人石工	五、〇〇
朝鮮人同	二、七五
内地人木挽	三、七〇
朝鮮人同	三、〇〇
同二人挽 人挽	六、〇〇
内地人瓦葺	五、〇〇
同煉瓦職	四、三四
朝鮮人同	三、五〇
内地人ペンキ塗	四、二〇
朝鮮人同	三、五〇
内地人疊職	三、五〇
朝鮮人井戸掘	三、〇〇

（以下略）

京城局通常郵便

京城郵便局に於ける最近數ヶ年間の通常郵便物數は左の如く概して増加しつゝあるも年次に依りて多少の增減あるは世態の推移を知り得べし

	引受	配達
大正五年度	一二、七五六、〇二九	一〇、九二一、八四一
六年	一四、五二九、三六五	一一、一三八、一四〇
七年	一五、九五〇、九〇九	一一、七八五、九九九
八年	一七、〇三六、〇〇九	一二、四七六、〇三八
九年	一五、〇七三、〇一一	一三、四一六、〇〇〇
十年	一六、八四二、三〇〇	一三、〇〇〇、八六四

各地繭相場

▲十三日 平北熙川に於て二等繭一石（乾繭）に付支拂八十三圓の割にて總數量二十石の取引ありたり
▲十四日 平南成川に於て二等繭一石（乾繭）に付支拂八十六圓八〇錢の割にて總數量六石の取引ありたり
總督府入電左の如し

横濱生糸相場

總督府入電左の如し
▲十五日 至つて沈靜休業同樣なり一般買見送り人氣引立たず信州上一番格百十一に付一九〇〇圓見當

京織聯合組業績

京畿道金融組合聯合會の調査に依れば六月中道内村落金融組合三十七都市組合八總計四十五金融組合に於ける貸付金は五百二十萬二百二十三圓にして前月の五百八萬六千二十二圓に比し十一萬九千六百十一圓の增加を見たるが前年同月の二百九十六萬二千四百七十二圓に比して二百二十三萬九十八圓の各增加を見たるが財界不況に伴れ大口よりも小口の貸付增加したる有樣にて今後益々貸付額に減少を來する事なしと思考しありと

日本運送京城支店

東京に本社を有し内鮮各地に支店出張所三十餘ヶ所、取扱店三千餘店を有し社長は男爵中島久萬吉氏、專務は中島多嘉吉氏にて資本金參百萬圓の日本運送株式會社は今回京城に支店を設くることとなり南大門通大森木材店跡の松原運送店の營業一切を讓り受け昨十五日を以て引繼を了し安藤千里氏支店長に任じ松原圓蔵氏はじめ同店の從業者一同を採用して營業を繼續せりと

巡邏郵便事務擴張

本府遞信局にては水產組合所屬の巡邏船を利用し沿岸漁業巡回の傍ら漁業者の爲替、貯金、普通郵便等の取扱ひを爲す特殊通信機關なるが慶北局にては近く漁期に入るべき永井島附近に事務所を設けて郵便事務の取扱ひを爲すべく同郵便所へ指令したる由なれば漁業者は從來よりも一層便利なるべし尚同事務所の開設は約二ヶ月間であるとのことなり

金浦組臨時總會

京畿道金浦郡陽村金融組合に於ては今回同組合設立の基金問題に付き組合員四人の役員選擧等の附議事項に付臨時總會を同地公立普通學校内に來る二十五日開催する由

商品市況（十七日）

綿絲布 （保合）材料の不變を入れ三品の保合を移し實需筋内待ち人氣にて玆許手堅く保合の姿なり其の相場左の如し

粗布 三エー二百八十九圓、九龍二百七十八圓、ダイヤ二百六十八圓、金剛山二百五十圓、金剛二百四十一圓、双鯉百八十七圓、細布飛犬十三十三圓九十錢、世樂島十三圓、國金市金鼎十三圓九十錢、進軍十四圓三十錢、綿絲扇面16二百七十八圓、双女10二百六十圓晒木綿四竹一圓十八錢

鮮魚 （昂騰）二三日前漸落歩調を辿りつゝありし鮮魚界は此の際雨の爲め漁獲減退し入荷少きため上物十五六圓下物四五圓より十圓方の昂騰を見たり其の相場左の如し
仁川鯛八十五圓鯛六十圓小鯛六十

砂糖 （弁晦）内地精糖市況を眺めて保合つて居たが砂糖界は實需筋の買進み引續く氣勢きを見たるため久しく保持ちこらへて居たが値上の已むなきに到り各五十錢方の昂騰を見てザラ一斤二十七圓五十錢エスエー廿五圓九十錢の唱へなり

木炭 （落付）此頃散裡に漸落歩調を辿りつゝありし木炭界は久しく買控への態なりしも最近消費期に伴ひ五錢方の昂騰を見今日に保合つて居るが漸次需要期も過ぎ今日まで仕入を急ぎつゝある模樣あり見越を來して先物が漸々推んで居るが二分見越の連の相場に落ち付くものと見て枝炭十三圓五十錢根炭一圓四十錢五十錢の唱へなり一隣十年前平均より二圓五分方の安

木材 （軟調）雜材は木材は材料不足氣味なり雜材一才十七錢五厘雜松紅松十七錢杉材十五錢松板四分杉二圓四十二錢紅松二圓二十錢の相場にて相場立たざるも米材は好況なかるべし現物取引は競爭資の存しつゝあるが財界不況は如何ともする能はず遂に内地好轉を見て保合の狀態を呈し殆ど現物商内の小口のみなるが問屋筋も資材へのため品物を離るゝに至り好轉せんかと眺め居る

鰹節 （上伸）本品界は近年にない不漁のため入荷の急増しつゝあるが梅雨明けにも拘らず高過ぎのため商内不活潑を極め極少數の小口賣に止まりあるが此の先も豐漁の見込なき一部の綱を變じ丈けである品安値は望めまへと觀測し土佐鰹節上格十四貫百八十四五圓鰹節上物百五十圓三圓標準本節上物百七十四五圓も三十五圓あらび三十圓平すとき三十五圓は二十圓平目十圓すゝき三十五圓さげ十圓あゆ百圓

株界小言

仁取新株短期取引は過般一回の暴落に大を付けて以來組川漸落の歩調に乘つて今前場に於て大し今前で其六十五圓を算するに至つたは稍つた模樣である▲一昨前場に於て多少弛みを見せた同株が後場の大阪大新の小戻しに乘じ京取の小綺麗を動機に小高く引けた氣先今朝は大阪大新の九十圓臺割を入れたにも拘らず池田、川崎、樋下の猛烈買に一圓十錢方の昂騰して健體相場の狀を現はした▲此の相場が今後何處迄發展して行くかは大阪の大新安と財界の現狀から推測して疑問とせられて居ると同時に相場の本體は寧ろ京取株にあるのではあるまいかと觀られて居る▲過般大阪に於ては玉石分別と稱し内容の優秀なるものゝ期ち銀行鉛筋が盛んに買煽られ此の買煽つた人氣が大新に移して忽ち總買となり今日の九十圓臺割を演じて居る狀態であるが▲京取市場に於ても比格的内容の優秀なる仁取新株に重點を附けて結局其の人氣を京取に移しはあるまいかと觀られて居る▲過般大阪に於けるが如く京取で一と仕事やらがそうと云ふので今回の大殺に於ける氣に去れば仁新株の好況は大阪の狀況の儘に推移するとしても下花咲かせる時が早晩來るであらうが萬一此の鼻に於て大阪大新の反撥でもあらうものなら思つたより早く久し振りの大相場が觀らるゝであらうと觀測されて居る（前場にて）

株式（十七日）

現株市場出來値

銘柄	今週物 前場 寄	後場 寄	來週物
京取引	二、〇三	二〇〇	…
京取寄	五三、二〇	五三、四〇	五三、二〇
仁取寄	四〇、〇〇	（四〇）〇〇	…
同新寄	五、〇〇	…	…
鮮銀寄	八八、四〇	八八、四〇	…
同新寄	三一、二〇	三一、二〇	…
殖銀寄	五五、三〇	…	五五、三〇
同新寄	二二、三〇	二二、五〇	…
實銀寄	二、五〇	二、五〇	…
商銀寄	四六、二〇	四六、二〇	…
同新寄	四四、三〇	四三、三〇	…
漢銀寄	四〇、五〇	四〇、五〇	…
同新寄	八、〇〇	八、〇〇	…
朝銀寄	四三、五〇	四二、五〇	…
東拓寄	四五、二〇	四五、二〇	…
同新寄	三二、八〇	三二、八〇	…
鮮土寄	二八、一〇	二八、四〇	…
朝紡寄	三三、二〇	三三、二〇	…
満毛寄	一七、五〇	一七、五〇	…
京電寄	二六、一〇	二六、一〇	…
電興寄	二五、六〇	二五、六〇	…
釜商寄	二七、〇〇	二七、〇〇	…
同新寄	四〇、〇〇	四〇、〇〇	…
朝郵寄	二五、五〇	二五、五〇	…
殖鐵寄	七六、〇〇	七六、〇〇	…
中鐵寄	三二、五〇	三二、五〇	…
滿鐵寄	六一、〇〇	六一、〇〇	…
同新寄	三五、三〇	三五、三〇	…
東拓寄	二九、五〇	二九、五〇	…
京信寄	六〇、五〇	六〇、五〇	…
同新寄	二九、五〇	二九、五〇	二九、五〇

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取前	六二、五〇	…	…	…
安取後	六二、二〇	六二、四〇	…	…
京取前	七四、五〇	七四、八〇	七四、八〇	七四、五〇
京取後	七四、八〇	七四、八〇	七四、八〇	七四、六〇
仁取前	八五、四〇	八五、五〇	八五、五〇	八五、四〇
仁取後	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇
同新前	八五、四〇	八五、四〇	八六、四〇	八五、四〇
同新後	八六、六〇	八六、三〇	八六、八〇	八六、三〇
大新前	八九、四〇	八九、四〇	八九、四〇	八九、二〇
大新後	八九、八〇	八九、二〇	八九、九〇	八九、二〇

出來高

甲部計	八百七十枚
乙部計	十四萬四千五百枚
短期計	一萬五千六百六十九枚
累計	七千四百七十枚
總計	七萬九千六百七十枚

短期日歩 朝紡 逆・一〇 滿毛 逆・〇五 仁取 ・五 京取 逆・三五

東京現株

銘柄	十七日前場	十五日後場
鮮銀	八九、五〇	八九、三〇
同新	二一、五〇	二一、〇〇
東拓	五二、五〇	五二、六〇
同新	二五、八〇	二五、八〇

大阪株式

銘柄	十七日前場寄付	十五日後場大引
大新	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三三、五〇	三三、五〇
鐘紡	五〇、五〇	五〇、五〇
同新	一三、三〇	一三、〇〇
東株	一一五、二〇	一一五、三〇
同新	九〇、三〇	九一、八〇
郵船	七〇、五〇	七一、〇〇
同新	三五、〇〇	三五、〇〇
満毛	一三、五〇	一三、五〇

銘柄	十七日前場大引	十五日後場寄付
大株	一九、八〇	二二、〇〇
同新	一一二、〇〇	一〇四、一〇
郵船	九三、六〇	…
同新	三六、五〇	三六、五〇
鐘紡	四六、六〇	四六、〇〇
同新	一二五、〇〇	…
東紡	一八、〇〇	一三、〇〇
同新	一二八、九〇	一三〇、四〇

大阪延取引

銘柄	十七日前場寄付	十五日後場大引
大新	一〇一、七〇	一〇〇、五〇
同新	九三、八〇	…
鐘紡	四六、〇〇	四六、五〇
郵船	三二、八〇	三二、九〇
東株	三〇、八〇	三〇、三〇
同新	一二八、九〇	一二七、九〇

銘柄	十七日後場寄付	大引
大新	八八、〇〇	八八、四〇
鐘新	三〇五、六〇	三〇五、三〇
天取	三〇二、五〇	三〇〇

安東株式

	寄付	大引
〇十五日後場 安取先	二六、五〇	二六、六〇
當	二七、〇〇	二七、一〇
〇十七日前場 安取先	二六、八〇	二六、八〇
當	二七、一〇	二七、一〇

大新低落

大新は一昨後場大新の小戻しに移して小高く打止めたる氣先今朝大阪八十八圓ドタ寄りの安報を移して京取仁新の小堅きにも拘はらず短期は出遅り買りと賣のマバラ總買に寄付十圓二十錢と寄四十錢安に寄り付十錢九十圓ドタ八十九圓九十錢と拔けたが跡九十圓ドタ十錢と小戻して一圓五十錢安不勢に引

前場區々 京取仁新短期昂る

今前場は一昨後場大阪の小戻しを移して諸株引返し模樣に打止めたる氣先今朝大阪安を移して人氣も軟弱なりしも仁新短期に池川、川崎、樋下の猛烈買あり活氣を呈し京取短期に引續き寄り安に京取新は瞬く大引した頃も京取は今週は三十錢安來週一圓高の保合同新は今週は九十錢高短期は出來ず同新は今週一圓高の氣配週前値より三十錢高短期出來ず週は三十錢高來週出來ず合の氣配大新は今週二圓安の氣配來週出來ず短期は一圓五十錢安に引

▲前場歩み
▲仁取新株短期六四、〇〇一〇〇五二三〇四五〇六〇七〇〇八〇〇五〇九〇六〇〇〇七〇〇八〇一〇五〇
▲京取短期七四、六〇七〇八〇五、一

後場一齊安 京取仁新反落 大新反に低落

後場は前場大阪大新安にも拘らず京取短期八十七圓四十錢に打止めたるに後場八十七圓二十錢の一層安を移し京取短期仁取短期昂騰して前場八十八圓四十錢不勢商散裡に弱含み保合に大引したる京取は前場週前物は氣先大阪の小安く短期は僅かに七十五圓六十錢と十錢安に寄り付いたるが共鮮マバラの賣物出て七錢安と一圓安に忽ち十錢と落し跡一週間物は之が大引買建物は前場の一週間物ドタ七十五圓五十錢と五十錢安に寄り付き三週間物は來週寄り値出來ずのみにて商狀は前場出來ず短期は七十五圓十錢と一圓ドタ十錢二十錢安に寄り付き六十錢と昂り其の後五十錢と三十錢と七十錢十錢安に寄り付き六十錢と九十錢安に寄付き五十錢と九十錢と以て十錢と三十錢と跡三十錢と押し五十錢と昂り更に九十錢と小戻して五十錢と落し其の後九十錢安に引

京取保合 短期は寄り安引高

京取株は一昨後場大阪大新の小戻しを移して小高く引けた氣先今朝大阪大新の九十圓臺割の八十八圓ドタを移して氣力乏しかりしも仁取新短期の强硬を眺めて短期は川崎買マバラ賣りにて寄り値安かりしも漸次盛返して結局十錢高に打止め氣配は取組少の狀を呈し居るも同株は未だ取組少さく、マバラの小競り合に過ぎざるが今後仁取新の好況に伴れ自然其好況の移るに於ては取組も漸次擴大し相當大相場を出現すべき氣運薄く今週はけられた週間物は氣乘薄く今週は七十四圓八十錢と八十錢安に寄り付二の廻りを移して五圓三十錢と返し四十錢安に引來週は七十五圓三十錢と四十錢安に寄りて二十錢の廻り出來ず大引四十錢と返し七三十錢安に引

仁取昂騰 稍變體の商狀

仁取新は一昨日前後場大阪大新の小戻しに模樣を入れ之れを機會に短期は池田川崎能く買ひて一圓十錢高に打止めたる機先今朝大阪大新一昨引八十九圓六十錢今寄り八十八圓ドタの安報を移しマバラの利喰新田の突賣物等マバラの總賣に對し池田の突

米況（十七日）

仁川期米 前場氣力薄

休日前丸マの猛烈買ひと內地の小高き移りに三十五圓三十錢と戰上げ敢派の防戰に十五錢と小弛みして打止め引跡人氣高模樣なりしが今朝大阪寄三十八圓五十錢と五丁安を入れ中出來ず先丸マの賣引續り三十圓丁度より四圓九十錢迄ヤリ戻しも寶方の乘引買ひと對安思ひの新規買いに結局三十五圓〇九錢と五丁安に寄付きたり

▲第二節 當出來ず中二十錢より五錢に大阪四節五十五錢の安移りに〇五錢より五十圓丁度と下値ひしも押目は⊕の防戰に④より防立つたる買物現れ十錢と跳返し五錢と持合ひに出

▲第三節 大阪跡崩らさる移りに當中出來ず先〇六錢より一錢と下押せしも⊕の買物に八錢と小戻して引

▲第四節 當中出來ず先〇七錢より三五錢の持合いに引

▲第五節 當中出來ず先〇六錢と阪の焦付きに寄止めの閑散を呈して引

▲第六節 當中出來ず先〇六錢に始めし機先大阪跡五節四十七錢に止め三十九錢の安報に忽ち五圓の關門を割つて四圓九十一錢と崩れ二錢と不精に大引せり

丸マの猛烈買

㊁渡しの⑦受付は日下一萬六千餘石と云ふ六限の大量受渡しか行はれて居る現在の中限にも㊄の買玉に撒か買に廻つて離れを決せんとして居るの折柄一昨日後場より先限に⑦から積間の大買物が現れ丸⑦が其自身のものか亦⊕の寶玉も手持米を嫌ぎ始めたのが其處は疑問であるが一般の觀測せる如く若しも其れが事實とするとヨリ以上興味ある取組で双方共に場の主力筋として注目され居るの戰ひ手に一波瀾は免れ難く感ぜしむるのみか今迄で受方一圓〻來た⑦が今度手當米を有するでもなければ三萬石内外の全現で双方の態度を注目されて居る

全く正米次第

大阪相場に正米の强弱は論じ難いが根本觀する事は標準として居る以上全然正米を離れた者は出來ない勿論内鮮共に定期が頭上の好期に抑制されて下値みなれるに反して何處となく底意に堅い點があるのは下値に正米を薬觀する間に先走るとも正米が現狀の儘を維持なすのとせば正米より割安に在る阪地の定期として之れ以上深しき暴落の餘地ありや寧ろ月末接近に伴ふて正米本位の相場に復活するが至當であらうと言はれて居るが又た今後高値は寶物して農家の氣分を緩和したなら吉米の出廻を受けて來るとも中限に受米を合せ一勢人が買控へ勝の折柄勢い正米は引締まざるを得ない事に到るとの說もありって一段の氣崩れは免れ難いと同時に來つて全く正米次第と云ふ形勢である

金太奮鬪買

過般三十六圓臺より戻買の方針を執りつゝあつた⑦は休日前の暇入れに前場も更に猛烈に買試みに二萬三千石餘の取組に對し遂に三萬八千餘の寶玉を以つて傲に當つて居る今前場の寶店を示せ⑦七店買店十八店といふ下長を示し人氣は總買の光景である

丸マ傍觀か

一昨後場⑦より一萬石近く猛烈に買進まれて稱々臆測の種を蒔いたが其れに付某方面の消息通の語る處によると京城仁川方面の米客筋中三十六圓臺より買浴せて居た連中が一氣に利喰買を試みたに過ぎないで⑦自身としては先限に對しては依然傍觀の態度を固執して居ると

丸イ克く買ふ

休日前より今前場に亘り④より克く買進みて一萬千餘石の買建となつたか之れは寶方の手詰め買によつて不二商業の買玉と相殺されたものか現はれた外幾分の新規買を加へて斯か

差引殘高

	買方	賣方
丙	五〇〇	七〇〇
①	三五〇〇	五八〇〇
⑦	八九〇〇	二〇〇〇
⊕	一八〇〇〇	一三〇〇〇
①	一〇〇〇	四〇〇〇
谷	一八〇〇	七〇〇〇
㊁	一〇〇〇	一〇〇〇
金	七〇〇〇	一六〇〇〇
⑦	一〇〇〇	四〇〇〇
川	三〇〇〇	四〇〇〇
ス	六〇〇〇	六〇〇〇
九一	一〇〇〇	一〇〇〇

後場氣弱し

	十七日前場	十七日後場
寄付	三五、〇九	三四、七一
高値	三五、一二	三四、七九
安値	三四、九一	三四、四七

▲前場公定値
一節 三五、〇九 二節 三五、〇七 三節 三五、〇五 四節 三五、〇六 五節 三四、九〇 六節 三四、九六

▲後場公定値
一節 三四、七一 二節 三四、六六 三節 三四、六六 四節 三四、六〇 五節 三四、五九

限月	當限	中限	先限
取組高	二千四百石	一萬七千石	二萬八千九百石
出來高	十二萬九千石		
累計	一一四〇、七五〇〇石		

▲第一節 當出來ず中三十四圓十錢三十一錢と返し七十一錢と寄附
▲第二節 當三圓六十錢より九十錢と返して七十一錢と寄附先三十一錢の寄止め
▲第三節 當中出來ず先圓七十錢と叩かれ九十錢と返し九十錢と寄付
▲第四節 當中出來ず先六十五錢より九十九錢と押し六十錢と寄付し
▲第五節 當出來ず中三圓九十五錢先四圓五十九錢より九十錢と小戻して六十五錢と追込まれ五十錢に引

京城穀物

正米現物 天候の爲め殆んど一兩日來無取引にて相場は三等合格三十四圓三十錢見當の持合ひ唱へなるも二十錢の差ある神力三十弗々賣物の出廻りあると定期の不勢によつて底意は徐々軟調の傾きあり

歩み 八月末限三四七五 ▲九月中限三五〇〇 八月末限三四六〇 七〇十五日午後 ▲九月中限三四七五 九五

大豆 商狀一服模樣ながら品薄の爲め人氣依然強く龍山物は仁川著二十二圓五十錢の買ありて其他は内地との採算上行過ぎの歎あり其他は六十錢以下には賣物なし綿藻なるも一般に買進人なき模樣あり日立たる夜越しとなつたものである

釜山正米

内地期米安の爲め市場人氣引立たず見送り持合ひにて穀良都三十四圓八十錢神力三十四圓五十錢にて三千個の商内ありたり
延 八月末限三十五圓十五錢より十四錢九月中限三十五圓六十錢

群山正米

大豆 出廻り薄の爲め人氣強く見當相場十八圓五十錢の唱へなり（十七日）

大邱正米

七月末限三十四圓十五錢八月中限四圓五十錢同末限四圓八十八錢九月中限五圓十錢現物四圓（十七日）

東京期米

八月末限三十五圓〇三錢九月中限三十五圓三十五錢より三十錢（十七日）

	十七日前場先限	十七日後場先限
寄付	三九、一〇	三八、八七
二節	九、〇〇	八一
三節	一三	八一
四節	一二	七二
五節	〇九	…
六節	…	…

大阪期米

	十七日前場	十七日後場
當寄	三六、七〇	三六、五一
止め	三六、五三	三六、三五
中寄	三七、九二	三七、七〇
止め	三七、七八	三七、三六
先寄	三八、五九	三八、二九
二節	六〇	一九
三節	六八	〇一
四節	五五	〇〇
五節	五四	八〇
六節	五二	七九
七節	五二	九六
八節	四七	…
九節	三九	…

兵庫期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	三八、〇九	三七、八三
止め	三七、八九	…

下關期米

	十七日前場	十七日後場
當限	寄止	寄付
中限	止め	…
先	三六、四〇	三六、三〇

各地期米

	十五日後場止め	
東京	三九、二〇	大阪 三八、六四
兵庫	三八、二二	下關 三八、五一
桑名	三六、三六	名古屋 三八、〇二
熊本	三九、三〇	金澤 三六、五〇

大阪三品

	十七日前場寄付	前場大引
七月限	二四一、〇〇	二四二、〇〇
八月限	二四九、〇〇	二四九、八〇
九月限	二五八、一〇	二五九、一〇
十月限	二五六、〇〇	二五六、〇〇
十一月限	二五三、七〇	二五三、四〇
十二月限	二五〇、〇〇	二五〇、〇〇

	十七日後場	
七月限	二四一、〇〇	…
八月限	二五〇、〇〇	…
九月限	二五六、〇〇	…
十月限	二五四、八〇	…
十一月限	二五三、八〇	…
十二月限	二五三、四〇	…

大阪株式取引所仲買人 象龍太郎商店 大阪市東區北濱一丁目 電話本局 八二三 八二四 八二五

東洋經濟雜誌無代進呈

大阪堂島米穀取引所仲買人 米 象忠次郎商店 大阪市北區堂島濱一丁目 電話北 一六二三 一七二五

仁川米豆取引所仲買人 ㊅仲買店 店主 ○○ 電話 一二三 八二一番

仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店 電話長 八三 七六 番

レール 拾弐瓩 三五瓩 近日入荷 仁川山手町 内田英市商店 電話長三九番

登記公告

法人及商業登記公告

株式會社日米商店取締役下村齊次郎、守安龍三、守屋千里、岡崎久次郎住期滿了ノ處大正拾壹年六月拾五日重任ス太田有二八同日退社シ會社ヲ代表スベキ取締ニ岡崎久次郎、下村齊次郎、守安龍三八同日重任シタリ。大正拾壹年六月拾五日公告ヲ爲ス方法ヲ『本社營業所前ニ掲示』ト變更ス取締役守安龍三ハ大正拾壹年六月拾六日其住所ヲ東京日本橋區濱町貳丁目拾貳番地南八拾五號ニ移轉ス

●合資會社協同組變更。大正拾壹年六月貳拾五日黃海道海州郡海州面南本町百貳拾五番地ノ支店ヲ廢止ス。社員標部保ハ大正拾壹年六月拾五日其出資ニ對スル持分金貳千圓ヲ社員立石幹ニ讓渡シテ退社シ立石幹ハ之ヲ讓受ケ其持分ヲ金壹萬壹千圓ト變更ス。社員早瀨ハ大正拾壹年六月貳拾五日其住所ヲ仁川府松坂町貳丁目八番地ニ移轉ス

●商號設定。商號朝鮮鑄金物商店。營業ノ種類鐵物商店營業所京城府和泉町百九拾五番地商號使用者ノ氏名住所京城府惠信洞百貳拾五番地金元敏
右大正拾壹年六月貳拾八日登記

●京城電氣株式會社變更。大正拾壹年六月貳拾貳日各新株ニ付拂込金額ヲ金五拾圓ト變更ス

●富國屋合資會社社員富田治三郎ハ無限ト變更シ大正拾壹年六月拾五日其責任ヲ變更シ日本店ヲ京城府長谷町五拾貳番地ニ移轉ス

●京城府後城藥八番地目的ノ教育事業及防長救濟等社會政策ニ關スル事業ヲ行ヒ又ハ之ガ助成ヲ爲ス設立許可年月日大正拾壹年六月拾參日資產總額金五千圓出資ノ方法寄附理事ノ氏名住所京城府西大門町貳丁目貳番地矢島杉造、京城府大和町貳丁目拾九番地松村松盛
右大正拾壹年六月貳拾九日登記

●株式會社共進商會取締役張興梅、金弘植、金東健、安永煥、朴泰榮、監査役李昌林、趙仲元、八任期滿了ノ處大正拾壹年六月拾九日金弘植、金東健、安永煥、李昌林、趙仲元八重任シ京城府苑南町百參拾八番地鄭任模八取締役二京城府三角町百八番地李圭煥、京城府太平通貳丁目貳百七拾八番地朴錦元ハ何レモ監査役ニ就任シ

●中央貸家合資會社社員矢野重計ハ大正拾壹年六月貳拾五日持分全部ヲ延猛郎ニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケ入社シタリ京城府永樂町貳丁目七拾九番地金六百圓有限責任社員延猛郎

●商號顯光洋靴店營業ノ種類洋靴製造、販賣及之ニ附帶スル一切事業營業所京城府西大門町貳丁目拾貳番地商號使用者ノ氏名住所京城府林町百九拾番地山崎達二郎支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府林町百九拾番地山崎達郎

●中央釀油釀造株式會社支配人ヲ置キタル場所京城府林町百九拾番地

●朝鮮銀行理事片山繁雄ハ大正拾壹年六月貳拾九日願ニ依リ其職務ヲ免セラル

●商號設定。商號京城雜誌會營業ノ種類新刊雜誌ノ販賣貸借一月遲レ雜誌新物ノ販賣營業所京城府岡崎町八番地商號使用者ノ氏名住所京城府岡崎町八番地西畑喜之助

●商號朝鮮教育研究會營業ノ種類教育ニ關スル修養雜誌刊行營業所京城府堅志洞八拾番地商號使用者ノ氏名住所京城府堅志洞八拾番地高敬植
右大正拾壹年七月參日登記

●設立。商號朝鮮運輸計算株式會社本店京城府漢江通拾參番地目的一、運送取扱人間ノ運送取扱ニ關シ生ジタル計算ノ決済、運送取扱業ニ附帶スル事業二、運送取扱業ノ改善發達ニ資スベキ事項ヲ調査研究シ其ノ結果ヲ發表スルコト三、運送取扱業ノ利害消長ニ關スル事項ニ付必要ト認ムルトキハ官廳其他ニ對シ建議請願又ハ交渉ヲ爲シ或ハ意見ヲ提出スルコト四、運送取扱業ニ對スル官廳其他ノ諮問ニ應スル事五、運送取扱業者ニ必要ナル刊行物ヲ發行スル事六、運送取扱業者ノ信用程度ヲ調査シ其ノ請求ニ應シ之ヲ通知スル事設立ノ年月日大正拾壹年六月貳拾壹日資本ノ總額金

五拾萬圓一株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢公告ヲ爲ス方法本店ノ所在地ヲ管轄スル裁判所ノ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙又ハ店頭ニ掲ケテ之ヲナス取締役ノ氏名住所釜山府寶水町壹丁目參拾番地岩橋一郎、釜山鎭南浦三和町六拾四番地伊丹俊平、府寶水町壹丁目參拾番地岩橋一郎、群山府本町通西村又三郎、京城府南大門通四丁目七拾貳番地朴文執、仁川府山手町參丁目七番地川手今吉、京城府南米倉町貳百參拾番地立石幹、番地中村芳松、新義州府濱町貳丁目參番地永井寬哉、大邱府鍋町壹丁目七拾貳番地大和興太郎、京城府苑南町大田郡大田面榮町壹番地山北貞助、京城府寶町參丁目貳拾參番地玉兒熊紀京城府古市町拾四番地白壇善四郎、元山府本町四丁目本岡助之吉、會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名木岡助之吉、監査役ノ氏名住所咸鏡南道咸興郡咸興面西陽里濱田四郎、木浦湖南町壹番地小野生一、釜山府中ノ町貳番地鍋谷茂介、忠清南道天安郡穆山面西里百八番地關殿

●株式會社朝平商店取締役及監査役全員任期滿了ノ處取締役朝平源藏、朝平福藏、中村季武、能勢貞八大正拾壹年六月貳拾日各重任シ監査役田邊芳太郎、土居定八同日各退任シ廣島市革屋町貳拾壹番地高平浦、京城府本町貳丁目百番地高橋貝一ハ監査役ニ當選同日各就任ス

●東洋生命保險株式會社取締役福島宜三ハ大正拾壹年六月貳拾七日辭任ス

●商號設定。商號西村活版營業ノ種類活字製造、活版機械及附屬販賣品賣活版印刷、營業所京城府明治町壹丁目五拾四番地商號使用者ノ氏名住所同所日良常弌
右大正拾壹年七月四日登記

京城地方法院

法人登記公告

●竹山金融組合登記變更ノ大正拾壹年六月貳拾七日認可ニ依リ組合ノ目的中第五項ヲ左ノ通變更セリ組合員ニ非ラサル者ノ預リ金ヲ爲スコト
右大正拾壹年七月拾日登記
京城地方法院安城出張所

法人登記公告

●楊平金融組合登記事項變更目的中從前ノ第五項ヲ「組合員ニ非ラサル者ノ預リ金ヲ爲スコト」ト變更ス
右大正十一年七月三日登記
京城地方法院楊平出張所

法人登記公告

●淮陽金融組合（變更）大正拾壹年四月貳拾四日定時總會ニ於テ決議シ同拾壹年六月參拾日朝鮮總督ノ認可ヲ經テ目的中ノ第五項ヲ左ノ通リ變更ス五、組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコト
右大正拾壹年七月拾日登記
京城地方法院淮陽出張所

株式名義書換停止公告
來ル七月二十五日ヨリ第八回通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十一年七月十六日
株式會社 朝鮮殖產銀行

致富の秘訣成金の羅針
米 株 文 勝
最新研究Z式株式期米賣買勝利法は翌日の高安を算出するは勿論毎月の騰貴と最安値を算出し安全に勝利せしむ○實金參百圓月參百圓位利益ある方式傳授す說明書郵券十錢送れ
東京日本橋區蠣殼町壹の四（電話浪花二一四八）
實業通信社

御名工合良き 靴 御旅行用 鞄
東京市芝區櫻田伏見町角 内田靴鞄商店 電話芝二三五八五、振替東京一八七一七番
商標

古本 誠實買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂 電話三三四八番 振替三三七〇番

中古 ミシン買入ます御一報次第參上 ▲ミシン用品一切部分品御小賣 京城鍾路二丁目 ミシン買商 電話二三三六

採用 年齡二十四五歲位内鮮人不問を商業に心得あるもの一名入用但し保證人二名を要す 南米倉町 今村精米所

男兒 讓りたし生後滿一ヶ年血統正しく身體壯健御希望の御方は 電話本局二六九四番へ

女子 英文速記者養成高女卒業程度の者に限る入員に限り有り櫻井町二ノ一三三 英速記養成所

株券 にて金融但し建株に其他電話擔保者入形に融通す京城本町四ノ一四〇木能寺ノ斜め前 電話本局三七九二 大和屋質店

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町貳丁目 柔術道場

採用 內地人男子年齡三十歲以上にして保證金の要る業務を希望する者は履歷書持參の上保證人（電話所有者）帝國興信所黃金町二丁目

貸家 御希望の方は 府内西四軒町庭園付 電話本局二五四七番へ

店員 入用年齡二十歲前後少しく英語を解する者御來談京城本町三丁目 酒井商店齒科部

京日案内 五號活字十六字詰五行一回壹圓十錢但し屆名一回增每に貳拾錢增料金前納ノ事

古本 誠實買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂 電話三三四八番

ほね つぎ くじき うちみ 治仁 明治町一丁目フランス教會前 荒川仁二郎 電話本局二五九五番

東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉 蓬萊館は客室完全食堂有り 釜山から自動車汽車電車一時分

中風病者 余が家は祖父及び父と母の三人とも中風病にて困難したる處當家秘傳の靈薬にて其病苦しきを全快し親族知人一同大いに喜ぶ御病中風を患ふ方に詳報し一千人を限り無代進呈す 兵庫縣明石市仲町 加古忠○

夜明前 【89】

室津鯨太郎
守田かずを畫

解けゆく心 (二)

五六分經つて謙造は、白い記標の洋服に麥藁帽を被つて、東京紡績株式會社に社長の大紀俊六郎を訪ねた。謙造は之まで度々此會社に大紀を訪ねた事があつたが、今日に限つてずつと奥の重役室の隣室の應接間へと通された。其處は今まで一度も通された事のない、風趣しい可い立派な室であつた。

眞中に大きな卓子、それには瀟灑しい模樣の卓子掛がかゝつて居た、其上に廻轉する扇風器が靜かな音を立て、右に左に動いて居る。壁には額縁のある繪畫入れには、金口と葉卷が澤山入つた儘に蓋を取つてある。壁の棚には此會社の製品にある工場の寫眞が二三枚掛けてあつて其下には不似合な油繪の裸體の額があつた。

謙造が其處へ腰をかけて居ると、若い女給仕が洋杯に入つた檸檬水や團扇や巻煙草を持つて來て置いて去つたが、それから十分間ばかりは誰も入つて來なかつた。そして何となく靜まり返つて、物音一つしなかつた。

『やあ、大變お待たせ致しまして失禮しました』

突然斯う言つて、突當りの扉を開けて俊六郎が入つて來た、何時もながら若々しい元氣に、謙造はまづ感心して挨拶をした。

『實は私の方からお伺ひするか、さもなければ何處かへ御案内する筈でしたけれど、少し秘密のお願ひでしたから、幸ひ今日は此室には誰も居ないし、都合が可いと思ひまして、勝手なお願ひをしました、何うぞ悪からず』

と輕く頭を下げてにこ〳〵する、其態度が今までとは大に違つて居るので、謙造は異樣に思ひながら、まぜ〳〵と其色澤の好い俊六郎の顔を見て居た。

『今日はまた格別暑いやうですな』

と俊六郎はハンカチーフを出して顔頸の汗を拭ひたりした。

『何ういふ御用件ですか』

謙造は笑顔一つしないで斯う言つたが、我ながら餘りに無愛相だと思はれたので。

『私は讀んで居るやうな人間ですから、一向差支へはありませんですが』

と強いて笑つて見せた。

『お羨ましい御身分ですな、イヤ全くですよ、人間はのんびりして居られるといふ事が一等ですな、緊張するのと暢氣なと同じ八十年の人生ならば、暢氣な方が得ですよ』

『私は別に暢氣な日を送つてるのでもありません』

『イヤ是は失禮、困りましたね、さういふ意味で言つたんぢやありませんですよ、つまり我々俗人でも今少し隙があれば、俳句でも作つたり歌でも讀んだりして見るんですけれどね、何うも斯う毎日色々の事に追はれて居ちやかなひませんよ』

謙造はにこ〳〵と笑ひながら聞いて居た、何も俊六郎のいふ事に共鳴したのでも何でもない、此老人が餘り頭の古いのと、理解のないのに呆れもし、斯ういふ人格の人が實業界では相當人にも信用されて、其一擧手一投足が財界に多くの波紋を描いたり、問題になつたりするのが不思議でもあり、また情ないやうにも思はれての、寧ろ一種の冷笑であつた。

『で、御用件は』

と謙造は時計を見てまた切り込んで見た。

『いや、さう眞面目に言はれると困りますがね、之は私の方からお願ひに出るんですけれど—』

とまた俊六郎は言葉尻を濁して終ふ、それが何の爲めであるか、謙造には際張り分らない。

『謙造さん、貴方は洋行なさるさうですね』

『はあ、半歳ばかり行つて來たいと思つて居ます』

妙な事を聞くなと謙造は思つた。

『就ては甚だ失禮ですが、これを私から貴方に上げたいと思ひましてな何うぞ怒らないで受けて下さい』

と言つて俊六郎は紙に包んだ嵩張つた物を謙造の前に出した、ひよいと謙造が其包の上に書いてある文字へ眼をやると『一金三萬圓』とあつた。

收容疾患注射應用
內科小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺 電話一九四四番

人蔘王
京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

短歌 尾上柴舟選

題『海』

◇ 香 智 子(京城)
すつきりと海の面はかゞやきぬ新き緑の夏の色して

◇ おしろい草(永登浦)
大み空心ゆくまで仰向きて砂にまろべば地鳴り來る波

◇ 秋 子(南山)
春なればつばめは又も來たりけり南の海を越えて我が家に

◇ 松尾千代子(京城)
君がいます彼の大陸とわれの住む此の半島を隔てたる海

◇ 芳 子(南川)
鬱さまぬ心抱きて外海の浦を歩めば潮は高鳴る

◇ 伽 原 信夫(平壌)
寄せ返す波のしぶきに磯草の小さき花の揺れにけるかも

◇ 織田死想(京城)
滿ち足れる潮たゆ〳〵と幾橋の赤き篝火たゞよはしをり

◇ 須口露香(馬山)
星も見えず波さへ立たず夜の海此の世の不思議掛けるがごと

◇ 紫 織(京城)
貝拾ひ眞砂の濱を逍りあひしあり し日戀しその友何處

川柳 井上劍花坊選

○獨 身 者 寧邊 三樂
客を置き湯沸しに立つ一人者
獨身者皆家の主婦に斷はられ
○京城 はせを
二日分炊き置きをする茶漬飯
歸り道米屋をつれる獨身者
○南川 芳子
獨身者眠るだけの家持つて居り
○京城 阿帶
獨者女を見ると妾に擬し
○仁川 紅短冊
獨者落著のない日が暮れる
獨者ボタンが切れたまゝ歩き
○京城 水藍
好い智慧を借りに出て行く獨者
獨者きまつて居らぬ飯を食ひ
戶を明けて今戾つたり朝月夜
郵便と鍵を隣へ頼んで出
湯に行つたまんま二階へ歸り來
○京城 一寸坊
獨身者蚊が來て耳を立て
[illegible]を夜中に起す千鳥足

俳句 本社俳句會選

題『蚊帳』

○京城 流東
睡んで戶さゝぬ蚊帳の月夜哉
○龍山 孤綠
宿直の友訪ひて蚊帳に雜魚寝せし
○南川 芳子
泉水に灯流るゝ蚊帳の川宴
○西湖津 蚊突
朝風を吸ひ込む蚊帳の涼さかな
○龍山 錄石
潮の香を蚊帳一杯に朝の風
○元山 吉甲
古蚊帳を吊し麥打つ小家かな
○京城 春曙
蚊帳の穴夜中に起きて繕ひけり
○舒川 竹外
蚊帳に寐てまばたく星の眺め哉
○金泉 霜陵子
安宿の蚊帳の臭ひや夜は更けぬ
○仁川 壁五寶
蚊帳青く電燈の下日記書く
○榮山浦 虎耳草
蚊帳排して電架の消暗く探しけり
○金堤 碧水
初蚊帳に猫を呼び込む女かな
○京城 榮潜
壁もたれ蚊帳釣りてあり畑の花
○同
蚊帳釣つて灸するけり雨の午後
○潜州 三舟
糸の如き雨ふる蚊帳の靜けさ哉
○京城 明水
日に曝す役所の蚊帳の破れかな
月の風主なき蚊帳なぶりけり
蚊帳踏めば中に小言の聲やさし
蚊帳や何を夢みて子の笑顔

竹城立机句集抄(其一)

東京 飯田無涯先生選

(一)
初綱邑や腕まげて見る力瘤 秋崖
涸足袋の乾き難き圍炉裡哉 桑麓
合宿の人の無口や秋の雨 桃里
初凪ろ鳴門は海の臍かも 耕雨
臼刻む聲と語る日永かな 久綠
指太き人に隔りあたりけり 有隣

(二)
何の彼の正月くれて二月哉 留村
水加減母に聞く娘や今年米 十神山
出代の教へて行きぬ爺の癖 白香
闌干欺迎へる甲斐の雪解哉 桃櫻

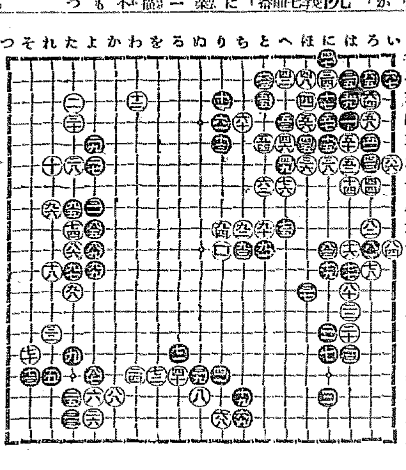
(三)
汽車待つ人に見えぬ蝶瞎哉 朝霧
擲られて出湯を隱す閑居哉 可夕
只一戶居酒屋起きて冬の月 飛骨

(四)
蛤の崩るゝ音や夜の閨 竹陽堂
若竹や甍の月澄む灰汁濁 麥郎

(五)
容る世を隔てし瓜や釣干菜 元雄
殘々に白瓜しろし畑の月
人 東京 萸水
呼鳥月出る闇の峰明り
地 京都 一津
天 岡山 鶏鳴
鶺鴒いて軽き不安に暮るゝ秋
鬪さへ知らぬ癖あり麥の秋

圍棋新局 (五)

先五段 田岡秀
先番 小杉丁(二段)



●八一ろ十 ○八二ろ九 ●八三に十 ○八四い十 ●八五よ九
○八六た十 ●八七よ十六 ○八八か十七 ●八九よ十 ○九〇と九
●九一と十 ○九二ち八 ●九三ち十 ○九[illegible]り九 ●九[illegible]た八
○九六れ八 ●九七た十一 ○九八た十二 ●九九よ十一 ○一〇〇り十

腦神經衰弱患者 ヒステリー患者の福音

腦病良藥 レーベン

摸倣を許さぬ五大特色

諸大家の推奬◉證明◉賞讃
現代式の自宅療法と腦病治療法
驚くべき燐劑の腦神經復活作用
岡田醫學博士證明。レーベンの發現

一度、腦神經衰弱に罹つたが最後、蛇に見込まれた蛙のやうに執固くつきまはつて、仕舞には命を取られるのが落である。

其の原因たるや錯する所殆ど的確な腦病良藥が無いといふ事になる。現代の文明人は、それだけ、斯う云ふ腦神經衰弱病に、脅威されて居るのである。此の一大暗黒時代?一大恐怖時代に、溌剌たる光明を放つて降下したのが腦神經衰弱レーベンで、實に天の摂理に於ける自の神にも類ふべきもので、一腦神經衰弱者や婦人ヒステリー(婦人神經衰弱)患者、のみならず現代人の一大福音であらねばならぬ。

▲超越せるレーベンの五大特色

(一) レーベンの其の製造に就ては濟入指揮の下に、パッチエラ・オッフ・ケミストリー、マグーン氏之れが監督の下に加藤、安井の兩技師を擁め多くの工男工女が熟誠こめて業務に從事してある、加ふるにレーベンの原料として用ひられるものは、主として『純植物性藥』で、米、麥を常食とする日本人の體質に最も適合するものである。

(二)、レーベンは、腦神經の疲勞を敏速に恢復させ、其の主要成分たる、燐素燐酸を多量に含有してあるから、如何に疲勞した腦神經でも、海綿に水を含ませるやうに、腦の頭髓に浸みこんで、完全に治療すること

(三) レーベンは、和漢洋藥の長所を、理想的に折衷して、精緻な服用やすい錠劑としてあるから、藥嫌ひな者でも樂にのめること

(四) レーベンは、大黄を主とした、下劑でないから、服藥後、腹痛や下痢等の副作用を起すことがないのである。

(五) レーベンが特効を奏するは主なる病症はたくさんあるが、腦病、神經衰弱、ヒステリー、腦充血、生殖器性の神經衰弱、遺精、陰萎、發血病等、腦神經に關係ある諸病に著しい効能があるのであるから腦神經の衰弱療法として常に腦神經を使用する人の常用に供すも適することである

左の病状に注意せよ

腦神經の容態 頭痛◉逆上◉眩暈◉精力減衰◉記憶力減退◉根氣缺乏◉居眠◉不眠症(夜)◉腦痛◉健忘◉取越苦勞◉優柔不斷や悲觀感情が興奮して忍耐の働かない

▲完全なる家庭療法の教授書贈呈

腦神經衰弱者は試みに左の意味をハガキに認めて送れ、醫學博士と腦病良藥レーベン發明者常持醫學士が著はされた

心的衛生 全一冊
腦神經ヒステリ療法 全一冊

二冊の良書が無代で諸君の机上に届く、この二冊の書こそ、現代の暗黒な、陰鬱な生活から明るい、愉快な生活に入る先導者であるから、是非一讀する必要がある。賢明な諸君は一錢五厘を惜んで、一生を不具的に生活するの愚を敢てするものでない事を信ずる。至急葉書により申込まれよ。

腦神經衰弱患者 腦病治療法の書を送れ 住所 姓名

藥價 五十錢 一圓 二圓 三圓 五圓五十錢 徳用十圓

日本内地は勿論海外各地到る處の信用ある藥店にあり

東京 銀座弓町 弘濟藥院 中南定太郎 振替東京七三七〇八番
大阪 安土町 弘濟藥院 中南定太郎 振替大阪三四〇七番

くだりハキット止る
はらいたハキット治る
實効本位
腸胃全治
一道丸
大人用 小人用
下痢腹痛專門藥
到ル所藥店ニアリ
本舗 大阪 合資會社 製

傳染性諸病 小兒科一般
入院隨意
中谷醫院
京城本町四丁目(交番四ノ丁目小路)
電話本局一〇三三番

内科 胃腸病
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目
電話【二三五九番 一五九〇番】

中島病院
内科 小兒科
院主 中島貞信
京城府明治町二丁目(本町明治屋横より入)
入院隨意
普通病室 隔離病室
電話三[illegible]八番

消化と毒けし
仁丹

金言
和順中に積みて美、華外に發す(禮記)

かゝる時
仁丹召せ
あつい時
うつとうしい時
氣のふさぐ時

絶えず仁丹御活用の方には
徳用五十錢包
をお奬め致します

赤玉白葡萄酒

世界的盛名ある赤玉白葡萄酒! こゝに漸く歐洲戰後第一番の輸入を見て 再び日本の市場に提供し得たるは光榮なり 古來ムスカト葡萄の醸造は その芳香と その甘味と 白葡萄酒中 最も優越の地位を占むるもの 紳士および淑女の清賞に値ひす。

228